

効果的なFP相談を目指して

- 多種多様なライフプラン・相続税概算などを考えるセミナー！

FPキャプテンを駆使してFP相談の質を高めましょう

ウェブ・ステージ

1級ファイナンシャル・プランニング技能士



岩崎 康之



URL: <http://webstage21.com/cf/>

E-mail: webstage@ny.airnet.ne.jp

TEL : 045-624-9603

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

日本FP協会の「実務支援ソフトウェアの体験コーナー」に登録



Myページログイン

Myページは日本FP協会会員が、
登録を行うことによりご利用できます。



ログイン

会員サポート

ライブラリー

[ライブラリー 蔵書のご案内](#) UPI!

[ライブラリー 新着図書のご案内](#) UPI!

[実務支援ソフトウェアの体験コーナー](#)

選択

「実務支援ソフトウェアの体験コーナー」について

日本FP協会では、会員の皆様の実務支援の一環として、本部事務所のライブラリーコーナーに「実務支援ソフトウェアの体験コーナー」を設置しています。
お近くへお越しの際は、是非お立ち寄りのうえ、お気軽にご利用ください。

<利用できるソフトウェア>

商品名	提供元
FPスタッフ（お試し版）	株式会社 きんざい
FP Sクラブ（フル機能版）	株式会社 セールス手帖社保険 F P S 研究所
FPキャプテン（体験版）	神奈川県ファイナンシャルプランナーズ協同組合 （詳細は http://www.fp-kanagawa.com/book/info.php?no=635 ）

[体験版](#)

目次

FPキャプテン 2017年版で説明

第三章 FPキャプテンの応用編

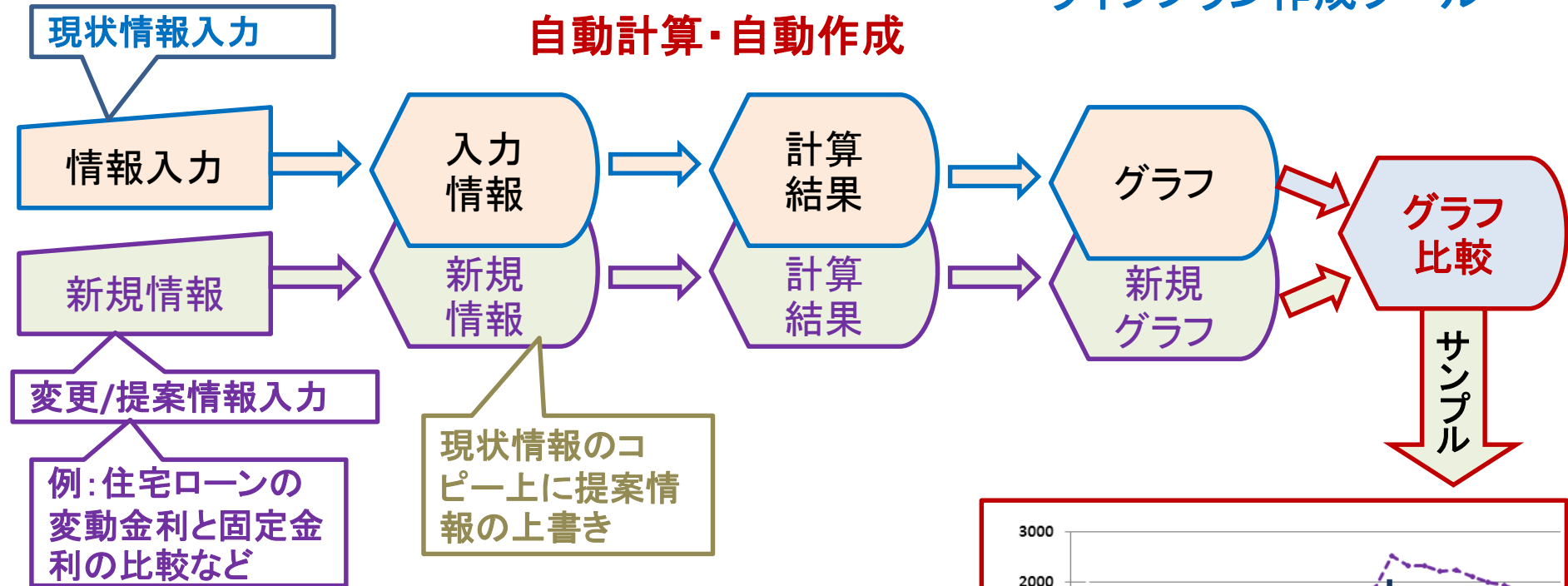
==リタイアメント・プランと相続入門==

- 例題1: 『現状の収支』の把握 ⇒ 収入・住宅ローン・老後資金など
- 例題2: 『キャッシュフロー』に詳細情報追加
- 例題3: 『キャッシュフロー』に詳細情報追加 #2
- 例題4: 『使途不明金』の改善
- 例題5: 親からの『相続財産』の活用
- 例題6: 『相続税』の確認
- 例題7: 提案書作成相続税』の確認
- 『詳細入力』に関して
- 『FPキャプテン』を保存する方法

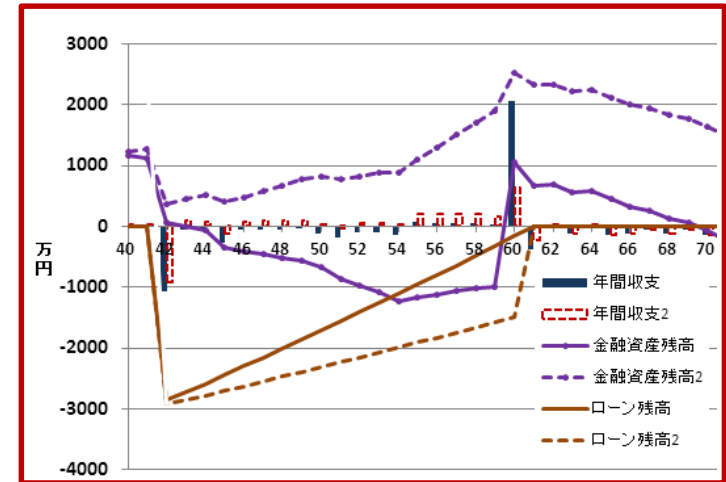
『FPキャプテン』⇒比較グラフ作成

ライフプラン作成ツール

自動計算・自動作成



簡単入力で比較グラフを追加表示します



このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

収入と支出の把握

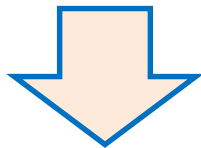
年間収入はいくらですか？ ⇒ 一年間の可処分所得を把握しましょう

- 「給与所得者」と「年金受給者」の「可処分所得」は、「支払金額」から「所得税・住民税」と「社会保険料」を引いた額です。
- 「事業(不動産)所得者」の「可処分所得」は、「事業(不動産)収入」から「所得税・住民税」と「社会保険料」と「必要経費」を引いた額です。

年間基本支出はいくらですか？ ⇒ 一年間の項目毎の支出を把握しましょう

- 「支出項目」に分けた「支出集計表」を作成し、過去一年の「基本支出」を把握しましょう。(基本生活費・教育関連費・住居関連費・保険関連費・自動車関連費・その他)
- 「可処分所得」から過去一年間の「貯蓄額」と、既に把握できている「支出合計」を引いた残額を「使途不明金」として「基本生活費」に追加します。

FPキャプテン



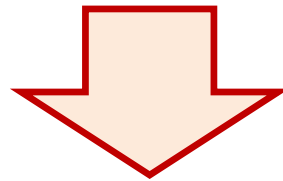
上記情報が無くてもお客様のキャッシュフロー概要を予測できます

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

大事なお客様を逃がさない工夫

お客様との会話中にしたい事

1. お客様の現状をグラフにまとめて表示
自動入力機能・統計値による計算・年金自動計算
2. FPの提案をグラフで比較
3. 次回の面談の為にサマリーを渡す（印刷）



『FPキャプテン』を使用すれば可能です

第三章 FPキャプテンの応用編

例題1：『現状の収支』

収入・住宅ローン・老後資金など

== FPの相談例 ==

お客様のご希望

田中さんご夫婦が収入・住宅ローン・老後資金などに関して相談に来ました。

- 中堅企業に勤務されていて、**54歳**です。
- シニアライフプランに関して相談来ました。
老後資金と余暇の過ごし方など
- 第二子は2年後から社会人で自分で生活をする予定です
- 住宅ローンは完全退職後に完済できる状況です

プラン作成に当たっての希望

- 65歳以降の収支がどうなるか？
- 65歳で仕事を辞める時3000万円の貯蓄が欲しい。
- 親から相続した財産などの処理に関し教えて下さい。

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

== お客様のファイナンシャル状況 ==

家族構成	田中様 本人(和夫):54歳 一子(理沙):22歳	(昨年末 年齢) 配偶者(愛子):54歳 二子(健人):20歳	
職種:	本人 大企業 配偶者: 主婦	(電気・ガス関連会社) (パート収入)	年収1000万円 年収100万円
金融資産:	1400万円 (昨年末)		
基本生活費:	300万円 (年間)	保険料:	18万円(年間)
	車関連:40万円(年間)	来年から9年おきに車買替	(200万円)

住宅

34歳で自宅を購入

価格:4000万円

ローン:3600万円

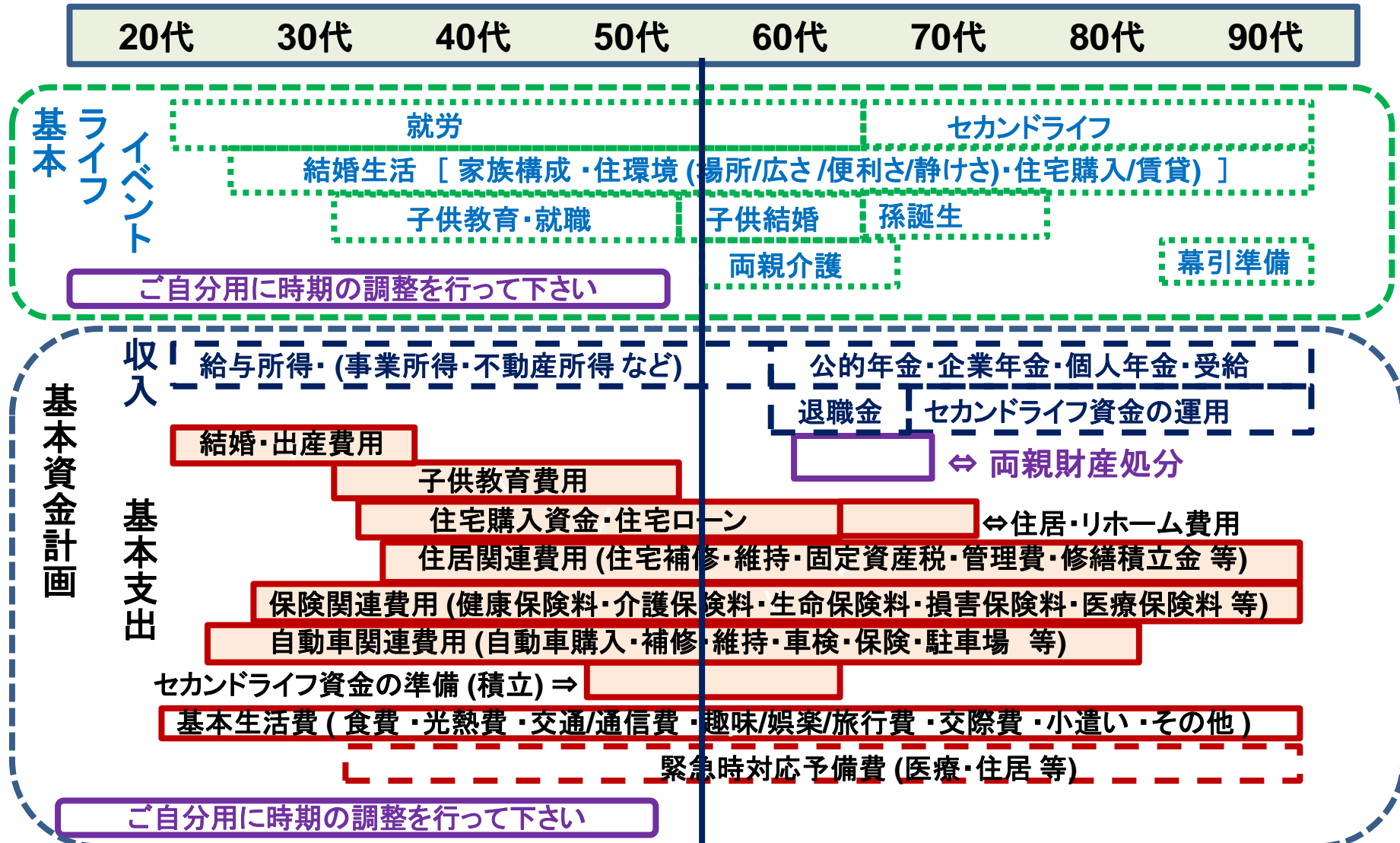
年利:3.5%

固定金利

期間:35年

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『基本ライフステージ』の展開 ⇒ 例



このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『在職中』と『セカンドライフ』の時間比較 ⇒ 例

20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代
在職 (注1) 就労時間 (拘束時間) = 約10万時間					セカンドライフ (自由時間) = 約10万時間 (注2)		

➤ 注1 (就労時間): 10時間 x 5日 x 52週 x 約40年 = 約104,000時間

➤ 注2 (セカンドライフ): 14時間 x 7日 x 52週 x 約20年 = 約101,920時間



- **健康維持と夫婦円満**が重要です。
- 在職中の色々な**経験**が、セカンドライフの**目標・夢**に活かされます。
- ライフプランの**(追加) ライフイベント 計画表 ***(セカンドライフの**目標・夢**を含む)は、**資金的にゆとりのある在職中**にたてることをお勧めします。(*後述)
- セカンドライフの**資金**は、在職中の**本業**の収入で賄うことが基本です。
- セカンドライフでは、夫婦でいる時間が長くなりますので、夫婦それぞれの居場所を確保し、適度な距離において、お互いの独立性を尊重し、新鮮な感覚で接するようにはいかがですか。

このチャートは説明の為の『代表例』であり、このようになるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

例：『基本ライフデザイン』：基本ライフイベント計画表

基本ライフステージの展開にある『基本ライフイベント』を基にあなたの『基本ライフイベントの計画表』を作成して下さい。今後15年の計画を記入します。（年末年齢で記入）

基本ライフイベント					『基本ライフステージ』の展望	
西暦	夫	妻	一子	二子	基本ライフイベント①	基本ライフイベント②
20xa	54歳	54歳	22歳	20歳		
20xb	55歳	55歳	23歳	21歳		一子 就職
20xc	56歳	56歳	24歳	22歳		車買替
20xd	57歳	57歳	25歳	23歳		二子 就職
20xe	58歳	58歳	26歳	24歳		
20xf	59歳	59歳	27歳	25歳		
20xg	60歳	60歳	28歳	26歳	夫退職(退職金)再就職	
20xh	61歳	61歳	29歳	27歳		
20xi	62歳	62歳	30歳	28歳		一子へ結婚資金
20xj	63歳	63歳	31歳	29歳	自宅リフォーム	
20xk	64歳	64歳	32歳	30歳		二子へ結婚資金
20xl	65歳	65歳	33歳	31歳	夫再就職退職	車買替
20xm	66歳	66歳	34歳	32歳		
20xn	67歳	67歳	35歳	33歳		
20xo	68歳	68歳	36歳	34歳		

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『FPキャプテン』を開きます

FPキャプテン 2017年版で説明

セキュリティーの警告が出た場合は『コンテンツの有効化』を押して下さい

使用可能 Version 15.54 拡張
 kfpkfp

FPの期待に応える！

～ライフプラン作成ソフト～

押す

FPキャプテン

使用開始には使用許諾契約と利用規約の両方にご同意後、上記【FPキャプテン】の文字を押して下さい ↑
FPキャプテン 使用許諾契約と利用規約は、インターネット接続後、この文章を押して下さい。

注意: 当EXCELソフトのファイル名の2個の“@”の間は変更しないで下さい。
ファイル名に新たに「|」「|」@「|」「|」「|」「|」小文字などを追加使用しないで下さい。

販売: 神奈川県ファイナンシャルプランナーズ協同組合

横浜市神奈川区鶴屋町2-21-8 第1 安田ビル 7F

URL: <http://www.fp-kanagawa.com>

E-mail: info@fp-kanagawa.com

開発: ウェブ・ステージ (Webstage)

URL: <http://webstage21.com/cf/>

E-mail: webstage@ny.airnrt.ne.jp

途中の質問には『OK』または『保存』を押します

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『質問票』に記入します

お金の使い方を調べてみましょう（薄ピンク色の所にご記入をお願いします）

（質問票は給与所得者 20歳～59歳で年収が150万円以上が対象）

家族	何歳ですか（昨年末の満年齢）	54歳			
	配偶者は何歳ですか（昨年末の満年齢）	54歳			
	お子様の年齢を大きい順に入れて下さい	22歳	20歳		

①年齢を記入します

仕事	お仕事についてお伺いいたします。次の中から選択してください				
	性別	企業規模の選択	職種の選択	税込年収(万円)の記入(*注)	
	ご本人	男性	大企業(1000人以上)	電気・ガス・熱供給・水道業	1000万円
配偶者	女性	選択	選択	100万円	

②職業欄に記入します

金融資産（昨年末）	1400万円	注: 昨年未納貯蓄金、債券、株券、外貨預金など全ての合計額です
-----------	--------	---------------------------------

③金資産に記入します

支出	家計についてお伺いいたします。次の中から				
	基本生活費	年額(万円)	300万円	食費・水道・光熱・通信・交通・医療・被服・雑費・小遣い・交際費等(*注)	
	家賃	年額(万円)		既に自宅購入者は不要です	
	車関連費	年額(万円)	40万円	車の税金、保険代、ガソリン代、維持費の年平均額（車体価格を除く）	
	保険料	年額(万円)	18万円	生命保険、医療保険、火災保険などの月平均額（車の保険を含みません）	
その他	年額(万円)		上記以外の支出（一種の用途不明金で預金や債券購入などを含みません）		

④支出欄に記入します

注: ブランクの場合は統計値を使用します

自宅購入契約がある場合には次にご記入ください					
物件価格(万円)	金利タイプ	借入年齢(歳)	借入金額(万円)	年利(%)	期間(年)
4000万円	固定金利	34歳	3600万円	3.500%	35年

⑤自宅購入計画を記入します

⑥承諾するを選択します

「承諾する」に変更すると以前の情報は削除されます ⇒ 承諾する

上記ご回答をグラフに表示

ここをクリック願います

項目選択画面へ

⑦ここをクリックします

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

収入・支出・年間収支グラフの表示

家族4名 自宅購入

収入・支出・年間収支

現状(例1)税込

作成者

様

記入日

印刷

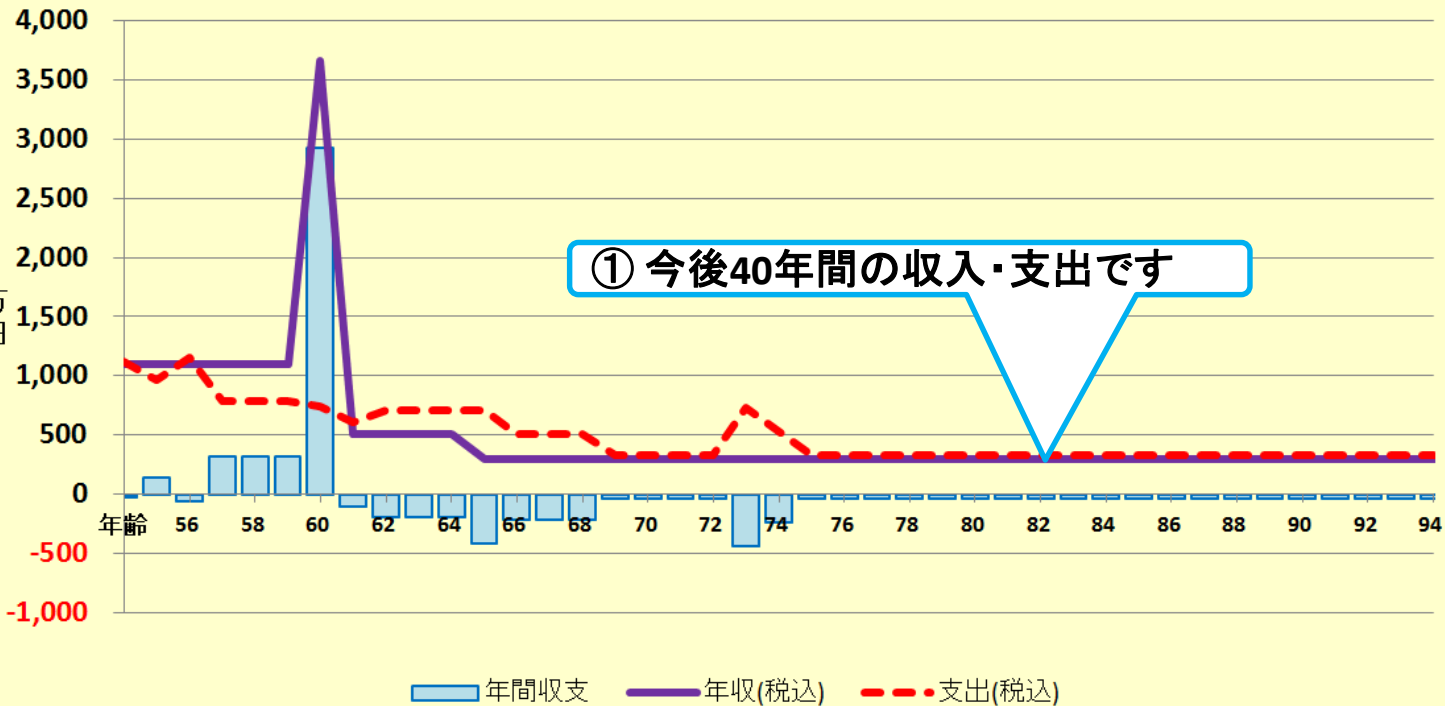
他へ

グラフの選択
現状(例1)税込

①右側の赤矢印を押して他のグラフを確認します

次へ

① 今後40年間の収入・支出です



このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

金融資産残高・グラフの表示

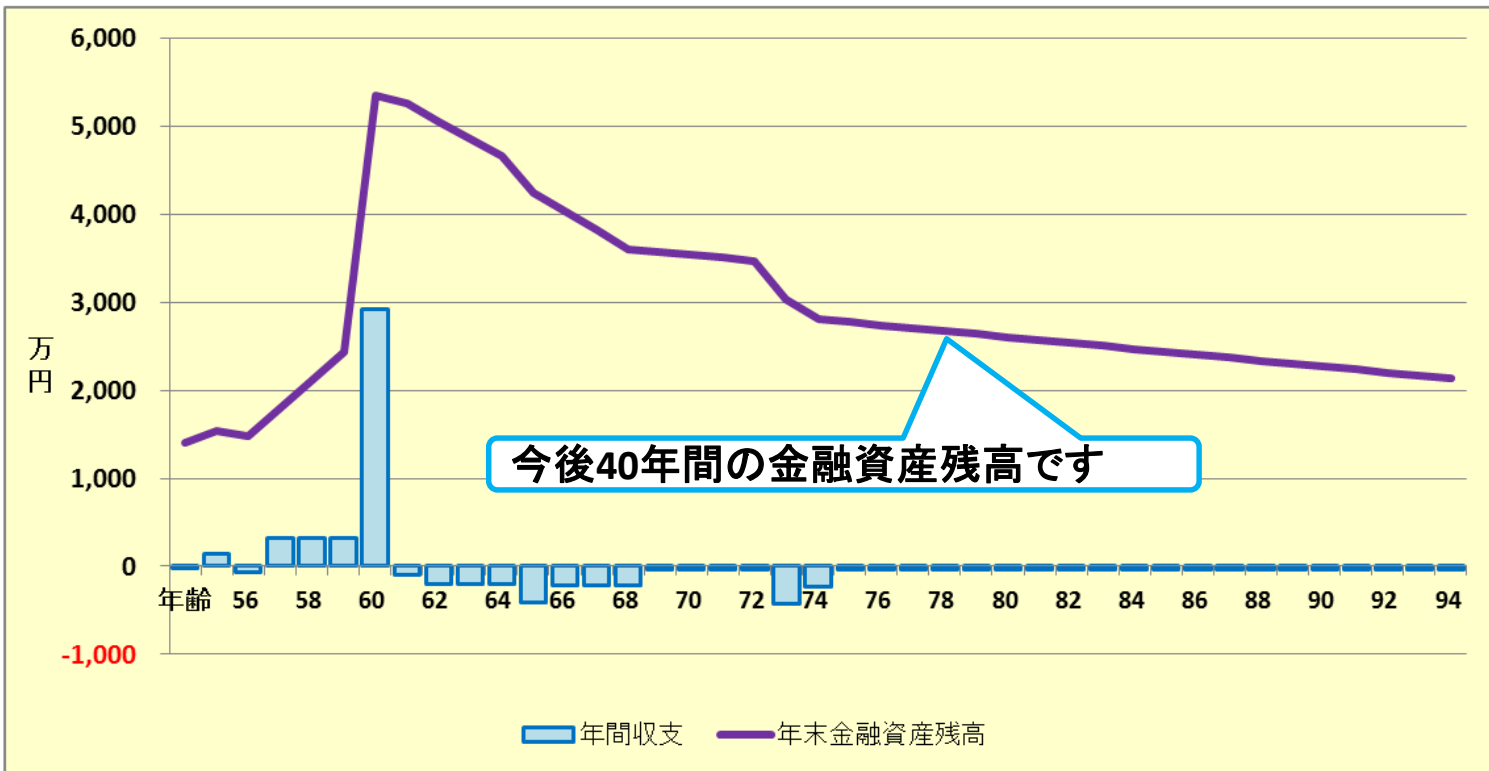
家族4名 自宅購入

① このカラムを押して、
現状：収支と金融資産を選びます

次に進む⇒ 『メニュー』へ 『入力』へ 『ローン』へ 『キャッシュ』 『キャッシュ2』 『情報』

現状：収支と金融資産 作成者 様 記入日

グラフの選択
現状：収支と金融資産



次へ ↓

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

金融資産とローンを表示されます

次に進む⇒

『メニュー』へ

『入力』へ

『ローン』へ

『キャッシュ』へ

『キャッシュ2』へ

『情報』へ

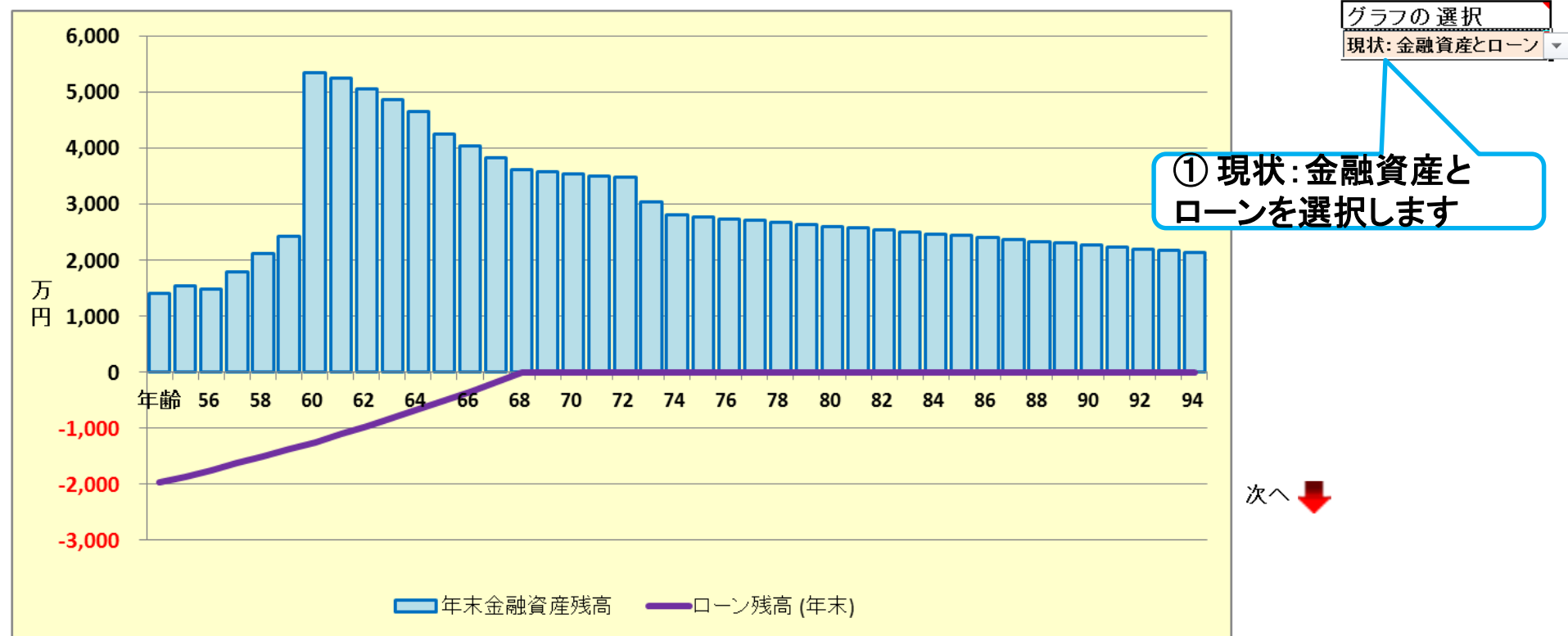
現状: 金融資産とローン

作成者

様

記入日

印刷



このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身の用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

金融資産残高・グラフの再表示

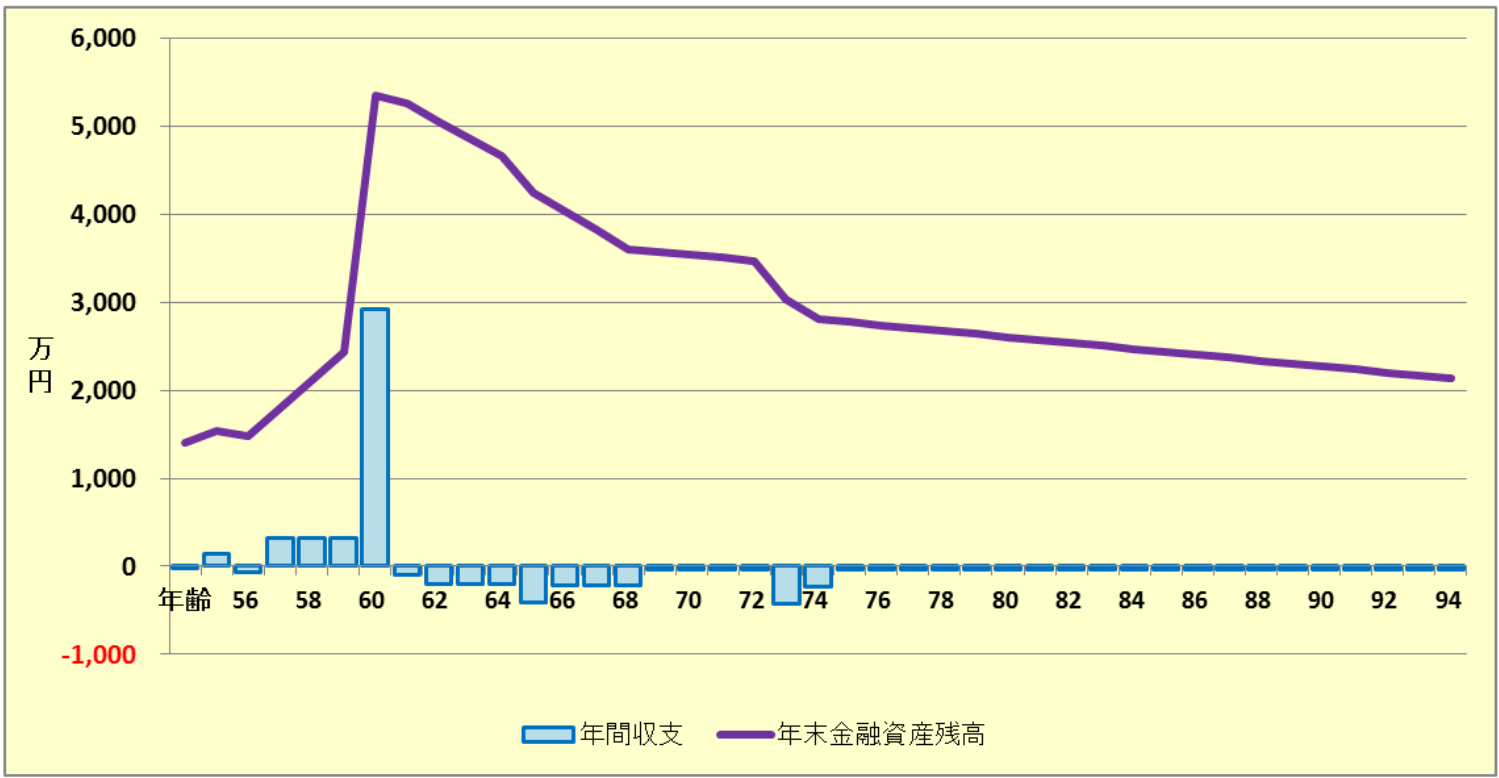
家族4名 自宅購入

② ローンの矢印を押します

① 再度: このカラムを押して、
現状: 収支と金融資産を選びます



グラフの選択
現状: 収支と金融資産



次へ ↓

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

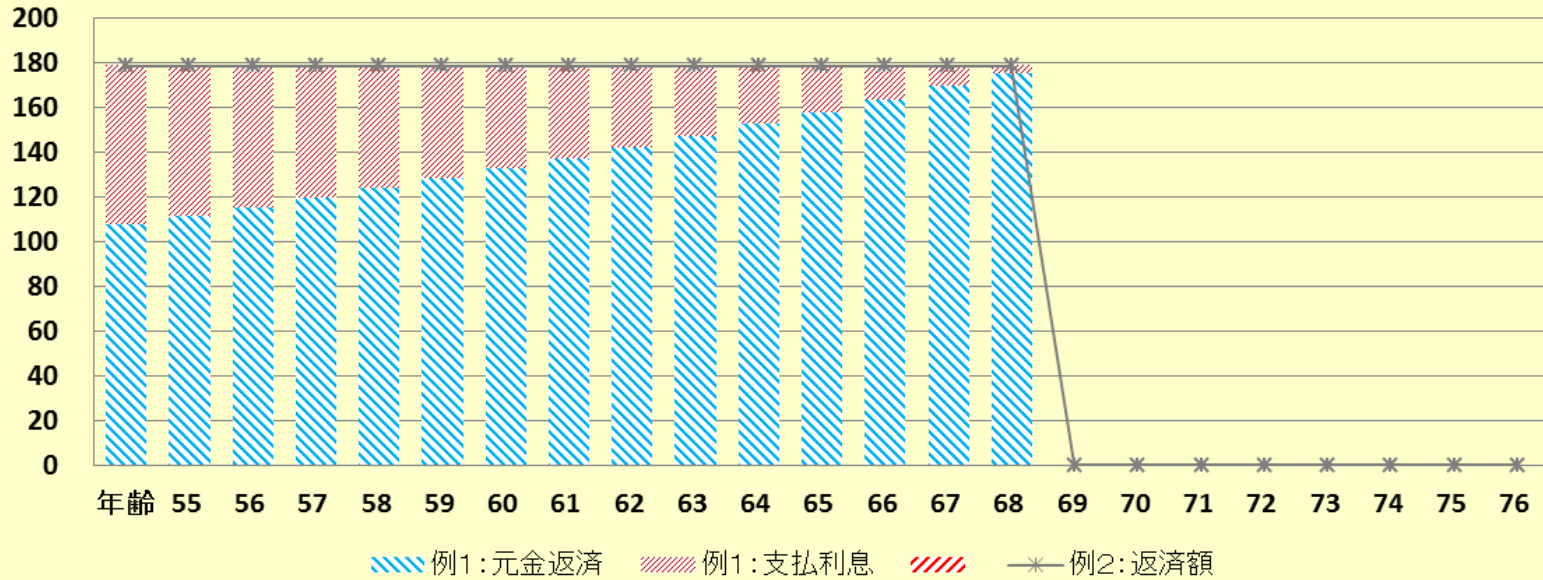
ローン返済額グラフを開きます

キャッシュの矢印を押します

次に進む⇒ 『メニュー』へ ← 『入力』 ← 『図』へ → 『キャッシュ』 → 『キャッシュ2』 → 『情報』へ → 印刷 ■

様 記入日 作成者

ローン返済額内訳 (基準年～初期22年) 単位:万円



次へ ↓

表示: 現状(例1)=1, 変更(例2)=2 1

他:返済額: 1

西暦=1 2

このチャートは説明の為の『代表例』であり、このようになるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

キャッシュフローを開きます

今後の状況が数字で分かります

入力の矢印を押します

FPキャプテン 2017年版で説明

次に進む⇒『資産』へ		←『入力』へ	『図』へ	『ローン』へ	『総収支』へ	『キャッシュ2』へ	『情報』へ	印刷							
現状(例1:Input)		現状のキャッシュフロー表 (単位:万円)					様	記入日	行列番号表示	作成					
経過年数	基準年⇒	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
西暦		2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	
ライフイベント	家族・夫婦予定 子供予定			車				退職					車		
収入	可処分所得 本人	3.496%	753	753	753	753	753	386	386	386	386	386	199	199	
	可処分所得 配偶者	0.000%	100	100	100	100	100	0	0	0	0	0	71	73	
	可処分所得 退職金	0.000%	0	0	0	0	0	3,020	0	0	0	0	0	0	
	ローン借入金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	副収入: 企年金: 一時的: 注	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	その他ローン控除: 個年金: 注	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
収入合計(可処分所得)			853	853	853	853	853	3,406	386	386	386	386	270	272	
支出	基本生活費	0.000%	300	288	288	259	259	208	208	208	208	208	208	208	
	住居費(ローン以外)	0.000%	40	40	40	40	40	40	40	40	140	40	40	40	
	教育費	0.000%	297	149	149	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	保険料	0.000%	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	
	自動車関連費	0.000%	40	40	240	40	40	40	40	40	40	40	240	40	
	一時的支出	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	100	0	100	0	0	
	その他支出・年金積立	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	支出小計1		695	535	735	357	357	357	306	306	406	406	406	506	306
	ローン返済代+諸費用		179	179	179	179	179	179	179	179	179	179	179	179	179
	使途不明金	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
支出合計			874	713	913	536	536	484	484	584	584	584	684	484	
年間収支	1,421	-21	140	-60	317	317	317	2,922	-98	-198	-198	-198	-414	-212	
年末金融資産残高	1,400	0.000%	1,400	1,540	1,479	1,796	2,113	2,430	5,351	5,253	5,055	4,856	4,244	4,032	
ローン残高(年末)			1,974	1,863	1,747	1,628	1,505	1,377	1,244	1,107	965	818	666	508	344

FPキャプテンで作成

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

氏名：作成者などを入力します

入力シートが開きます

基準年を変更して、過去・未来のライフプランを作成することができます。

(給与所得者 20歳～59歳で年収が150万円以上が対象) 肌色の部分の情報をご確認下さい。 緑・灰色の部分はオプションです 教育は高卒以上が前提です

詳細作成用	様	1961	基準年	2015	本人年齢	64	西暦	2025	記入日	作成者	教育期間	
1月1日～12月31日で計算します		計算は開始年・終了年を含みます			出力の金額は該当年の年末の額です			2016年12月3日		木村太郎	他院	
家族	家族	本人	配偶者	無しは-1歳	第一子	第二子	第三子	子(父)	子(母)	変動率	資金援助	他院
基準年末・年齢(歳)	54	54	年齢(歳)	22	20	-1	-1	-1		年齢	額	年
基準年・税込年収(万円)	1,000	100	誕生西暦							30	100	年
任意:基準年可処分所得			1							30	100	

既に昇給が終わった方で、60歳以上の雇用延長の昇給が『0%』で勤務される場合は『0』にします。

地方番号

⑤最後に「メニュー」を押して最初に戻ります

④作成者を「作成者 木村太郎」のように作成者を入れて入力します

次に進む 『メニュー』へ 『情報』へ 『図』へ 『ローン』へ 『キャッシュ』へ 『キャッシュ2』へ 印刷

注:『ライフプラン通常作成版(入力シート)』で使用した項目は、『ライフプラン簡単・収入・支出作成版』の変更を反映しません

(給与所得者 20歳～59歳で年収が150万円以上が対象) 肌色の部分の情報をご確認下さい。 緑・灰色の部分はオプションです 教育は高卒以上が前提です

詳細作成用	田中様	1961	基準年	2015	本人年齢	64	西暦	2025	記入日	作成者	教育期間
1月1日～12月31日で計算します		計算は開始年・終了年を含みます			出力の金額は該当年の年末の額です			2016年12月3日		木村太郎	他院
家族	和夫	愛子	無しは-1歳	理沙	健人	第三子	子(父)	子(母)	変動率	資金援助	他院
基準年末・年齢(歳)	54	54	年齢(歳)	22	20	-1	-1	-1	年齢	額	年
基準年・税込年収(万円)	1,000	100	誕生西暦						30	100	年
任意:基準年可処分所得			1						30	100	

②「名」を入力します。(様は不要です)

③記入日を「2016/12/3」のように半角で西暦で入力します

①「姓」に「様」付けて入力します。

FPキャプテンで作成

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

白紙

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

例題2：『キャッシュフロー』に詳細情報追加

財形貯蓄
使途不明金
生命保険金
以前の仕事

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『キャッシュフロー』の追加項目

財形貯蓄

30歳開始 年18万円 (0.4%) 積立 (終了年:57歳)
2年間据置後 (0.4%) 受取期間10年間 (0.1%)

使途不明金の把握

一昨年(前々年)末の本人の金融資産: **1500万円**
(去年は子供が二人とも大学生で金融資産が1400万円に減少)
⇒ **使途不明金**が自動計算されます

生命保険金 (追加します)

54歳 ~ 70歳	3,000万円
71歳 ~ 90歳	1,500万円

配偶者は23歳~50歳まで働き、その後今のパートに変わりました
40歳時の年収が400万円(昇給率2%)、45歳で昇給止

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

参考：年間収支、預金と使途不明金(自動計算)の関係

注：自動計算の場合は予め判明している使途不明金を『支出』の『その他』に入力します
前々年度預金残高が『0.00001』の場合は、使途不明金を手動で入力できます

使途不明金の取り扱い ⇒

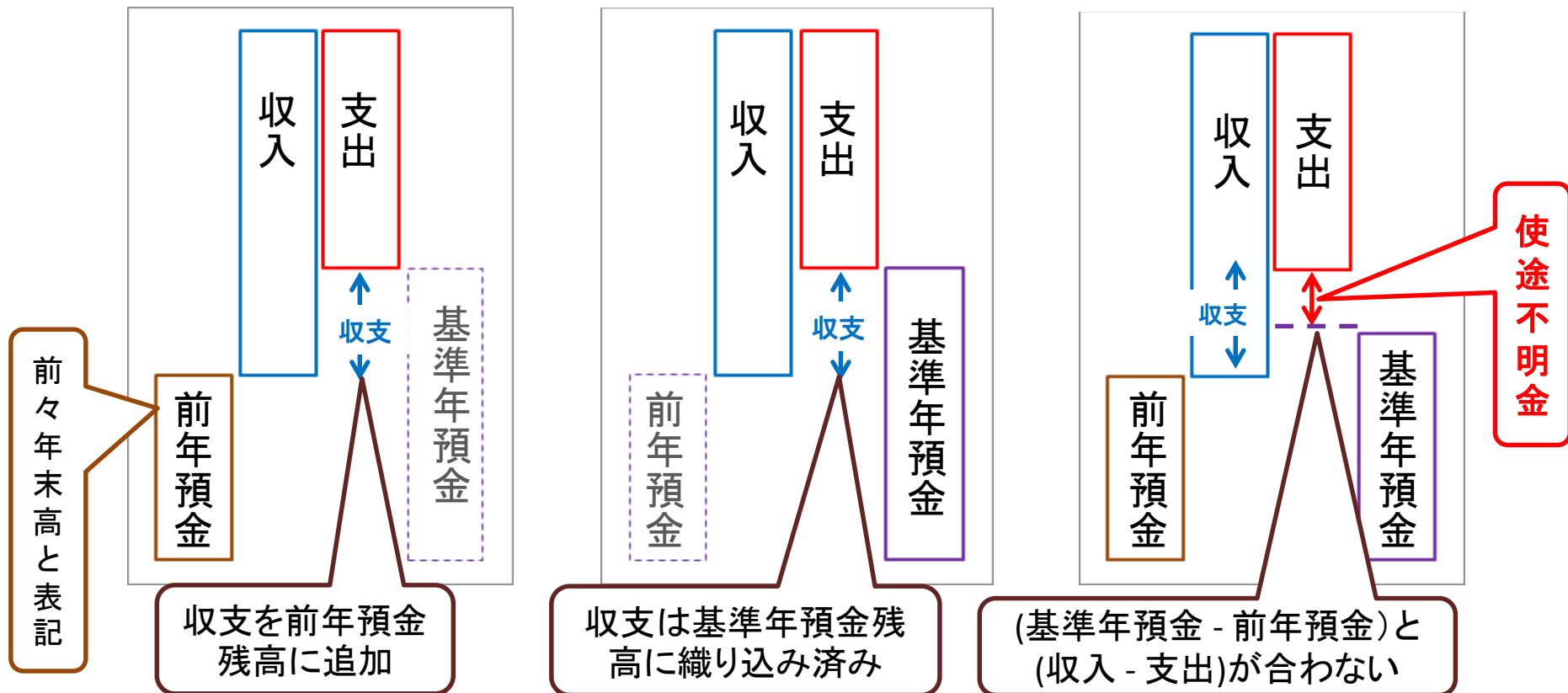
手動入力可能

自動計算

『入力画面の色々』のページ参照

前々年末預金残高が不明で、基準年預金残高が判明している場合

前々年末預金残高と、基準年預金残高の両方が判明している場合



このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『入力』を開き記入します

①財形貯蓄の記入

資産	積立金	積立・前年残高	積立開始年	積立利息%	年間積立金	積立終了年	据置期間年	据置利息%	受取期間年	受取利率%
保険・年金1			30	0.400%	18	57	2	0.400%	10	0.100%
保険・年金2										
保険・年金3										
金融資産	前々年末高	基準年末残	利率		生命保険 (被保険者 =本人)	契約開始年	54	71		
単位: 万円	1,500	1,400	0.000%			契約終了年	70	90		
↑資産残高が『0』の場合は、再度『0』を記入						保険金額	3,000	1,500		
						保険変動率				

②前々年末の金融資産残高の入力

③生命保険金の入力

年金計算	本人	配偶者	年金追加入力
厚生(1)/共済(2)		1	
過去仕事開始		23	
過去仕事終了		50	
以前の 仕事	年齢	0	40
	給料		400
	昇率		2.00%
	昇終	0	45
以前の仕事は59歳まで			
収入年金:1	基礎年金F	65歳後収入	
1	1	2	2
必要保障額	100%	100%	100%
	70%	100%	300%
			0
			0

④以前の仕事の入力

次に進む 『メニュー』へ 『情報』へ 『図』へ

⑤「図」の矢印を押します

必要保障額算出条件

死亡後の生活費・住居費・教育費・保険料・予備費の設定

保障額計算の選択など

- 本人が今年死亡した場合
- 将来の対応年に死亡した場合

⑤「必要保障額」の条件を確認

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

金融資産残高・グラフの表示

家族4名 自宅購入

① 再度： このカラムを押して、
現状：収支と金融資産を選びます

次に進む⇒

『メニュー』へ

『入力』へ

『ローン』へ

『キャッシュ』

『キャッシュ2』

『情報』

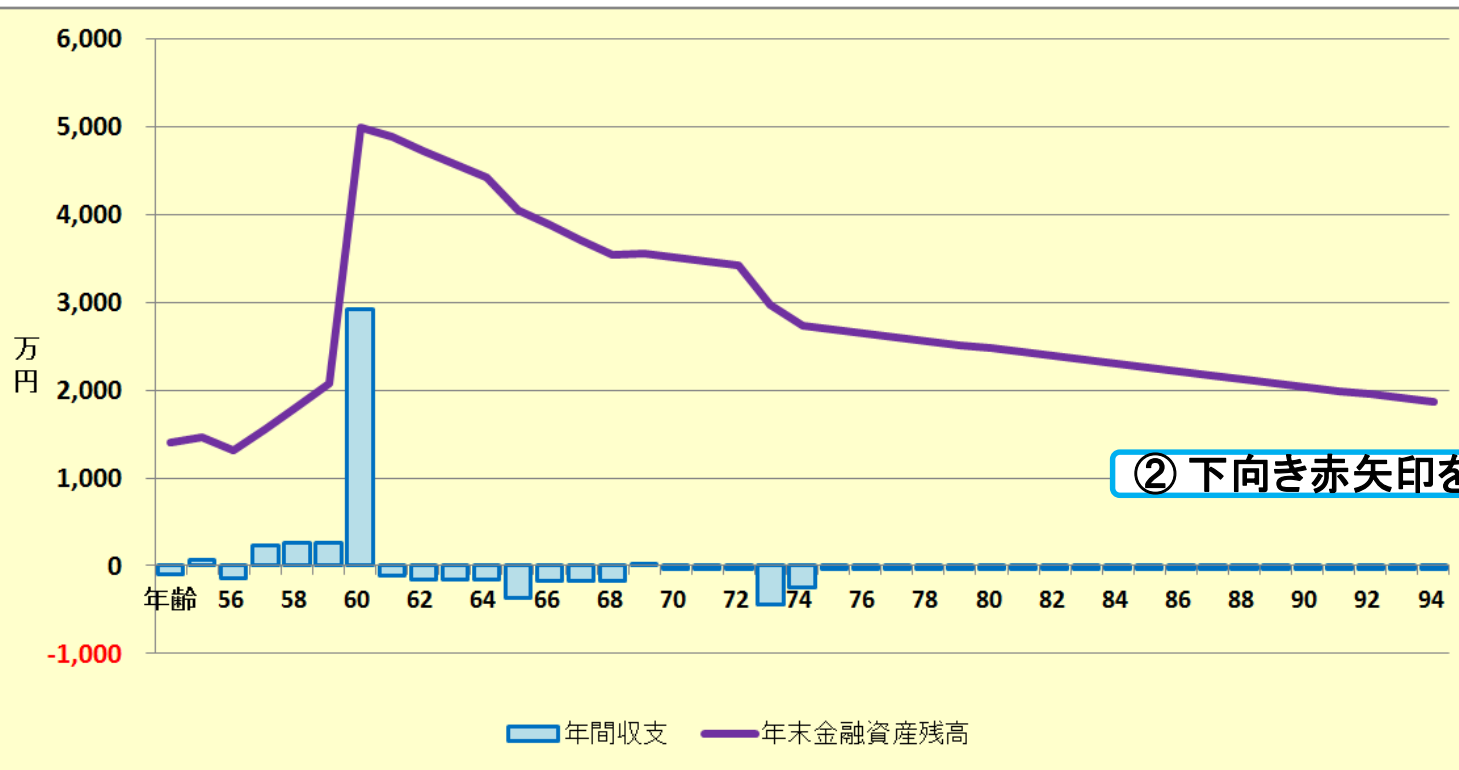
現状：収支と金融資産

作成者 木村太郎

田中様

2016年12月3日

グラフの選択
現状：収支と金融資産



② 下向き赤矢印を3回押します

次へ

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

必要保障額の表示

必要保障額概算

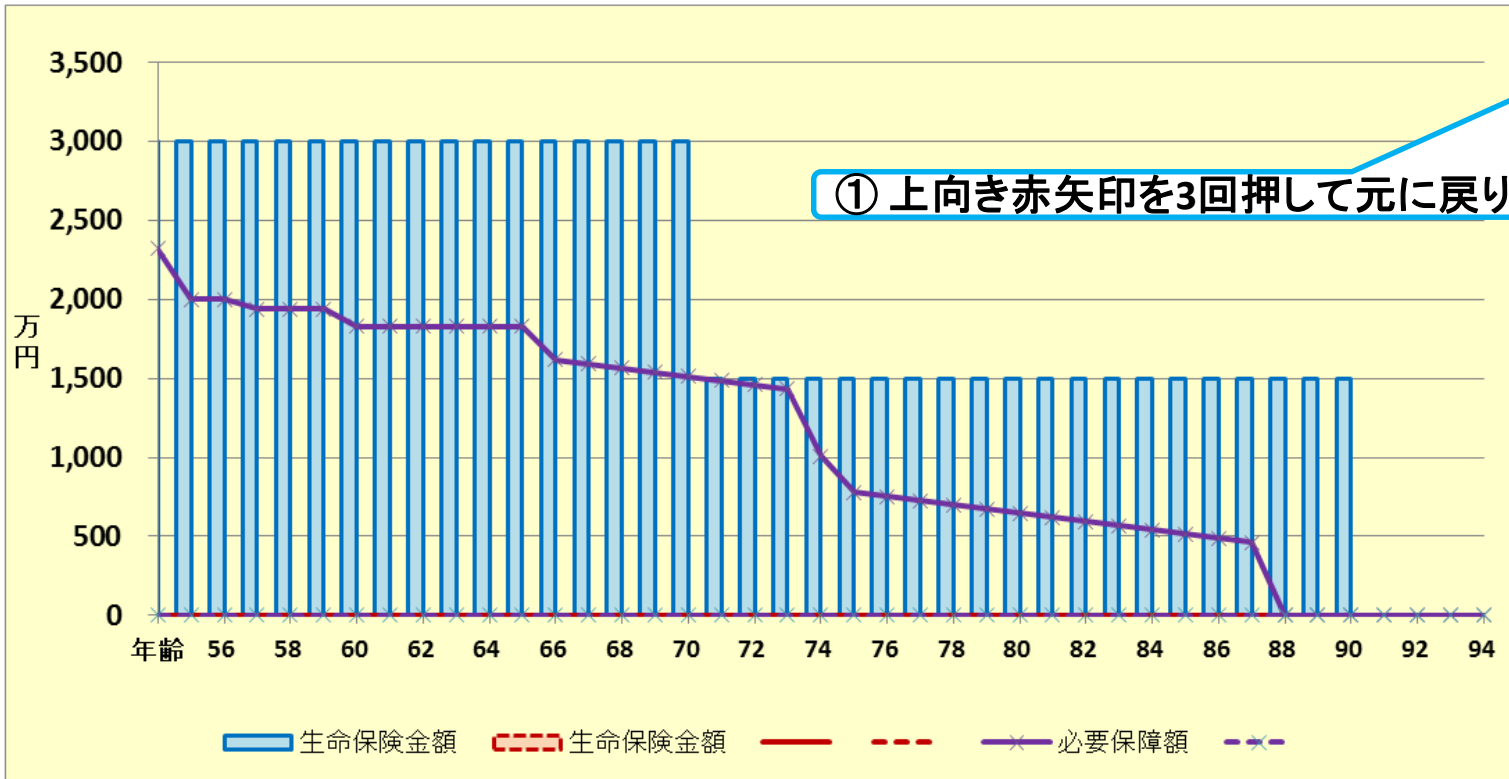
必要保障額(本人が今年死亡の場合)=[予備費+今後の遺族の支出合計(基本生活費等の支出累計)]
- 今後の遺族の収入合計(遺族年金等を含む収入累計) - 死亡後の前年の金融資産残高

作成者 木村太郎

田中様

2016年12月3日

印刷



注: 昇給、税額および社会保険料は概算で計算していますので多少の誤差があります。将来の推定値は近似式を採用していますので参考値として下さい。全てのローンは満額の団体信用生命保険、またはそれ相当の生命保険に満額加入とします。

必要保障額は、基準年の翌年から余命までの期間に対応する必要額を近似式で概算計算して参考として表示しています。なお、生活費・家賃・保険は、相続発生年から適切に減額していますので、あくまでも参考額です。(減額率は、『入力』シート・タブで調節できます)

表示 = 1	生命保険金	保険金余裕額	必要保障額
現状(例1)	1	0	1
変更(例2)	0	0	0

西暦 = 1
2

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

金融資産残高・グラフの再表示

家族4名 自宅購入

①キャッシュの矢印を押します

次に進む⇒

『メニュー』へ

『入力』へ

『ローン』へ

『キャッシュ』

『キャッシュ2』

『情報』へ

現状：収支と金融資産

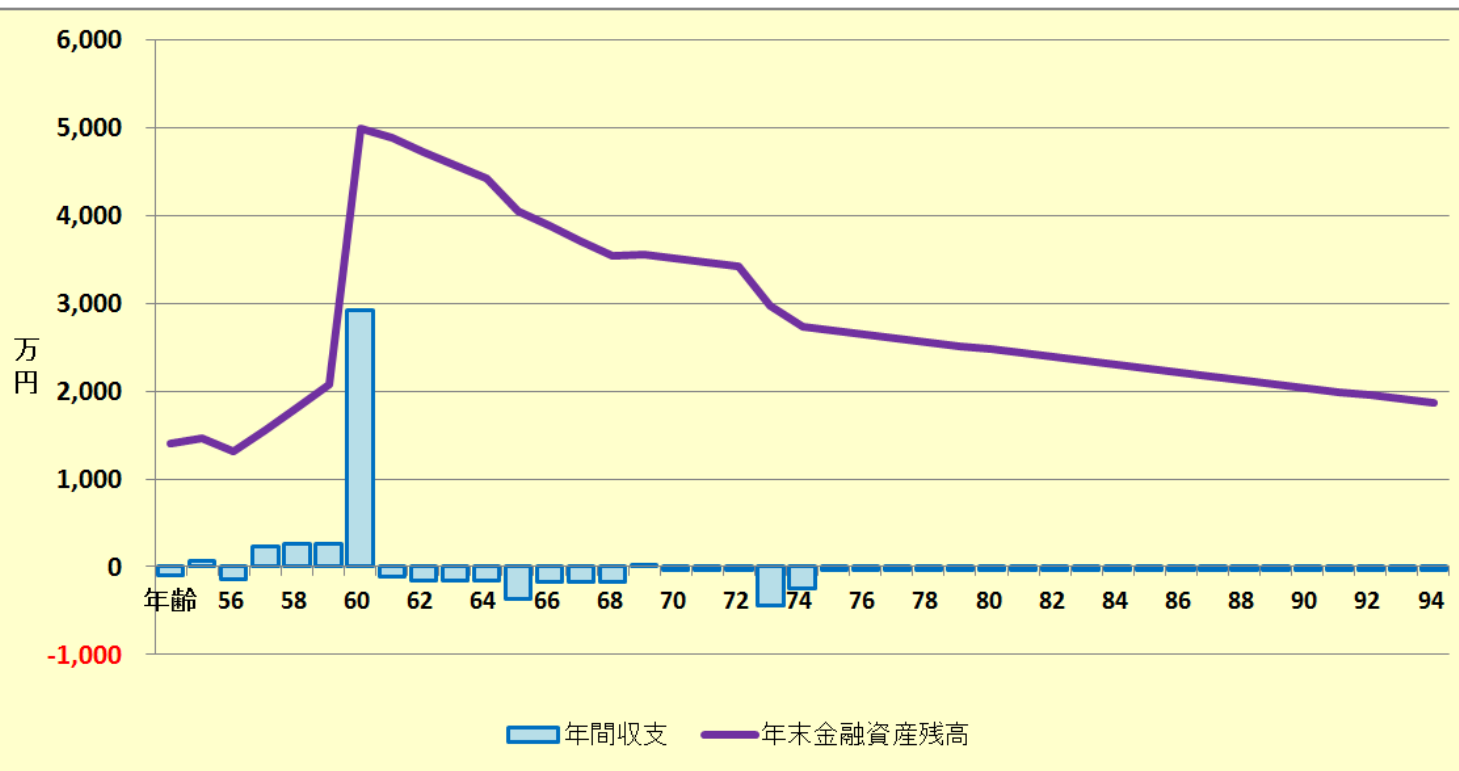
作成者 木村太郎
田中様

2016年12月3日

印刷

グラフの選択

現状：収支と金融資産



次へ

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

キャッシュフローを開きます

最後に入力した矢印を押します 今後の状況が数字で分かります

FPキャプテン 2017年版で説明

次に進む⇒『資産』へ		『入力』へ	『図』へ	『ローン』へ	『総収支』へ	『キャッシュ2』へ	『情報』へ	印刷							
現状(例1:Input)		現状のキャッシュフロー表 (単位:万円)			田中様	2016年12月3日	行列表号表示	作成者							
経過年数	基準年⇒	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
西暦		2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	
ライフイベント	家族・夫婦予定 子供予定			車				退職					車		
予想値	参考: 和夫様 税込予測	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	512	512	512	512	512	221	221	
	参考: 愛子様 税込予測	100	100	100	100	100	100	0	0	0	0	0	140	142	
	参考: 退職金 税込予測	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
収入		可処分所得 和夫様 3.496%	753	753	753	753	753	753	386	386	386	386	199	199	
		可処分所得 愛子様 0.000%	100	100	100	100	100	100	0	0	51	51	51	123	124
支出		可処分所得 退職金 0.000%	0	0	0	0	0	0	3,020	0	0	0	0	0	
		ローン借入金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		副収入: 企年金: 一時的: 注	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		その他ローン控除: 個年金: 注	0.000%	0	0	0	0	0	0	54	54	54	54	54	54
		収入合計(可処分所得)		853	853	853	853	853	853	3,460	440	491	491	491	376
支出		基本生活費 0.000%	300	288	288	259	259	259	208	208	208	208	208	208	
		住居費(ローン以外) 0.000%	40	40	40	40	40	40	40	40	40	140	40	40	
		教育費 0.000%	297	149	149	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
		保険料 0.000%	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	
		自動車関連費 0.000%	40	40	240	40	40	40	40	40	40	40	40	240	
		一時的支出 0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100	0	100	
		その他支出・年金積立 0.000%	18	18	18	18	0	0	0	0	0	0	0	0	
		支出小計1		713	553	753	375	357	357	306	306	406	406	406	506
		ローン返済代+諸費用		179	179	179	179	179	179	179	179	179	179	179	179
		使途不明金 自動計算 0.000%		61	61	61	61	61	61	61	61	61	61	61	61
支出合計		953	791	992	615	597	597	545	545	645	645	645	745		
年間収支	1,439	-100	60	-140	238	256	256	2,915	-105	-154	-154	-154	-369	-168	
年末金融資産残高	1,500	0.000%	1,400	1,460	321	1,559	1,814	2,070	4,985	4,879	4,725	4,571	4,048	3,880	
ローン残高(年末)		1,974	1,863	1,744	1,628	1,505	1,377	1,244	1,107	965	818	666	508	344	

「年金(過去の仕事の比例報酬部分)」の自動計算

「財形貯蓄」の給付

「使途不明金」の表示

FPキャプテンで作成

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

例題3：『キャッシュフロー』に詳細情報追加 #2

繰上返済
リホーム
奨学金(大学)
確定拠出年金
使途不明金

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『キャッシュフロー』の追加項目

繰上返済

来年200万円を繰上返済し、0.9%の金利選択 (変動)

子供は大学時代に民間奨学金を活用する

毎年50万円貸与

前々年末預金を**1400万**に変更する

(使途不明金の**整合性**を合わせる為)

リホームの前倒し

退職前に大規模リホーム

(築30年時に800万円でリホーム・40年時は100万円に変更)

確定拠出年金利用

	積立開始年	積立利息 %	年間掛け金	積立終了年	据置期間年	据置利息 %	受取期間年	受取利率 %
企業型確定拠出年金	30	0.300%	4	59	5	0.200%	10	0.200%
	30	1.000%	4	59	5	0.800%		
	30	2.500%	4	59	5	2.000%		

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

入力シートを開く ⇒ 繰上返済・リホーム・奨学金

住居	自宅購入 (ローン)単位:万円	物件価格	金利タイプ	自宅購入年 初回借入年	借入金	初期年利	期間(年)	諸費用	メンテ費
		4,000	1	34	3,600	3.500%	35	200	40
	金利利率変更 繰上返済は前年末実施	変更開始年	新年利(%)	変更開始年	新年利(%)	変更開始年	新年利(%)		
	新期間:前年末返済額(万)	56	0.900%						
その他ローン 単位:万円	物件価格	金利タイプ	借入年	借入金	年利	期間(年)			
						1			

注意:新期間は『変更(例2)』に
自動コピーしません

①繰上返済と新利率の入力

②奨学金(マイナスの入力)

学費修正費 年額(万円)	小	中	高	自宅通学 国公立	アパート 国公立	幼	他
増減額				-50			
自宅修繕 購入年⇒	1995				ローン控除 0.000%	目標 0無	
購入年後	10	20	30	40	種類 両人	給付金 額 割合	
費用:万円	100	200	800	100	第二適用 0	100%	
特退企健保	0	0					

③リホーム額の入力

②‘整合性を合わせる為前々年末高に変更する

金融資産 単位:万円	前々年末高	基準年末残	利率
	1,400	1,400	0.000%
↑資産残高が『0』の場合は、再度『0』を記入			

注意:ローン控除の利率が設定されている場
合は、その設定値以上の時に適用する

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

入力シートを開く ⇒ 確定拠出年金

状 資 産 ・ 保 険	積立金	積立・前年残高	積立開始年	積立利息%	年間積立金	積立終了年	据置期間年	据置利息%	受取期間年	受取利率%	統計値選択	1	1	
	保険・年金1		30	0.400%	18	57	2	0.400%	10	0.100%	今回仕事開始年	23	51	
	保険・年金2										企業年金終了年齢(歳)			
	保険・年金3										企業年金終了年齢(歳)			
	金融資産	前々年末高	基準年末残	利率	生命保険 (被保険者 =本人)	契約開始年	54	71				加給年金 〇 万円 -1 0		
	単位:万円	1,500	1,400	0.000%		契約終了年	70	90				振替加算 〇 万円 0 -1		
	↑資産残高が『0』の場合は、再度『0』を記入											その他年金 (可処分所得)		
	基本生活費(万円:年)		300	60歳後	240	保険金額	3,000	1,500				年額	30	
	首都圏増加率(任意)		0	人数反映	1	保険変動率						開始	65	65
	保険料	変動率	年額(万円)	保険終了年	自動車関連 費	変動率	年額(万円)	その他支出	変動率	年額(万円)		終了	74	111

①青色の☆(下向矢印)を押し確定拠出年金の計算をします。

②『企業型確定拠出年金』をここに入力します。

⑤メモした額と開始年と終了年をここに入力します。

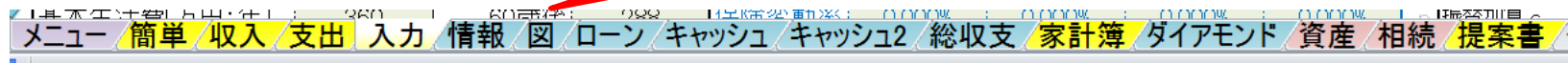
参考: 企業型確定拠出年金計算

前年残高	積立開始年	積立利息%	年間掛付金	前年残高	積立終了年	終了年残高	据置期間年	据置利息%	据置後残高	3件合計額 470 ⇒
30	30	0.300%	4	100	59	126	5	0.200%	127	
30	30	1.000%	4	108	59	140	5	0.800%	146	
30	30	2.500%	4	131	59	178	5	2.000%	197	
年金原資額	受取開始年	受取期間年	受取利率%	税込年金:万円	可処分所得計算	現状・変更	既存税込年金	本人	年金:可処分所得	
⇒ -1	2026	10	0.200%	47	本人・65歳時 →	現状選択	221	65歳時 →	30	

④青色の上向き矢印を押し、確定拠出年金の入力場所を表示します

③確定拠出年金の計算結果をメモします。

⑥図を押します



このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

金融資産残高・グラフの表示

家族4名 自宅購入

キャッシュの矢印を押します。

次に進む⇒

『メニュー』へ

『入力』へ

『ローン』へ

『キャッシュ』

『キャッシュ2』

『情報』へ

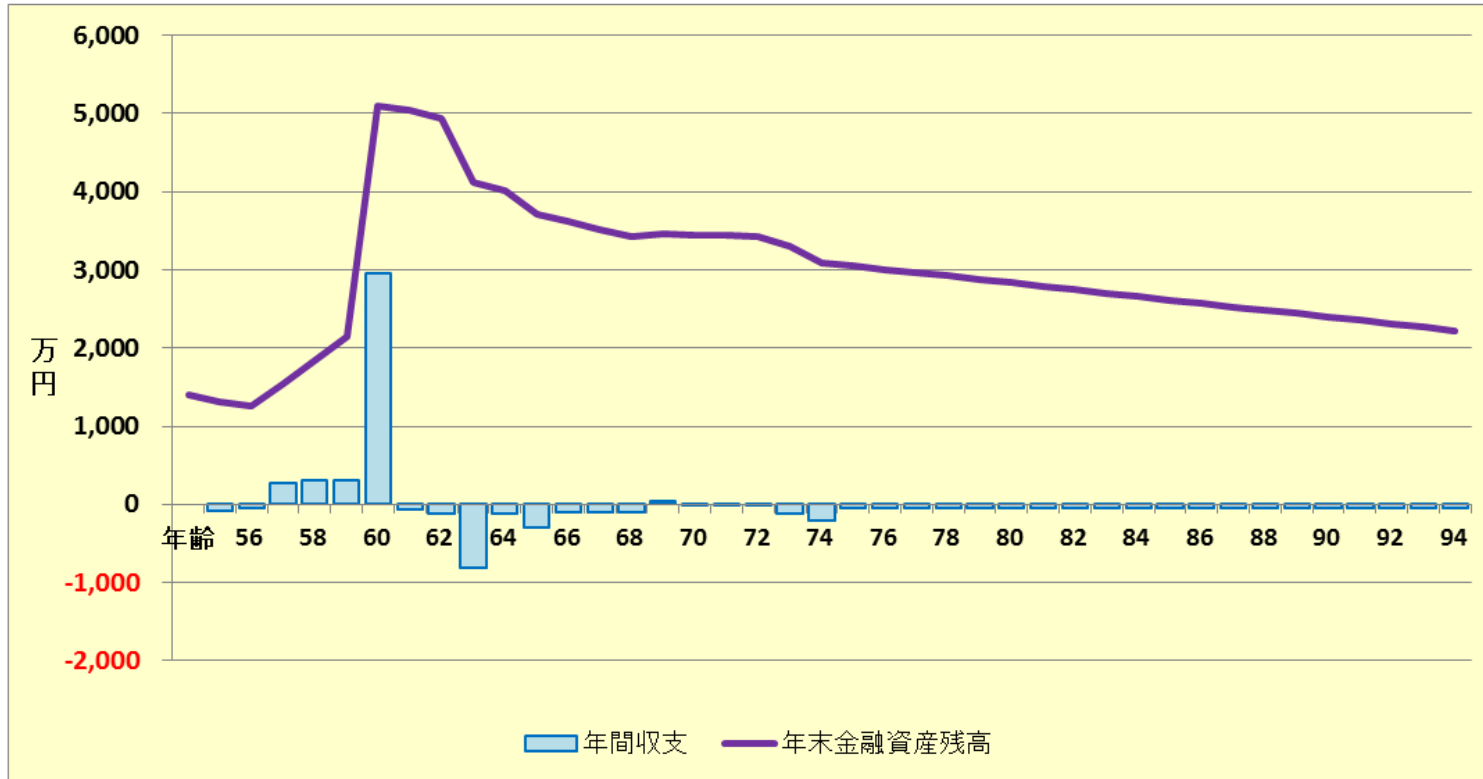
現状：収支と金融資産

作成者 木村太郎
田中様

2016年12月3日

印刷

グラフの選択
現状：収支と金融資産



次へ ↓

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

キャッシュフローを開きます

今後の状況が数字で分かります

最後に入力の矢印を押します

FPキャプテン 2017年版で説明

次に進む⇒『資産』へ		『入力』へ	『図』へ	『ローン』へ	『総収支』へ	『キャッシュ2』へ	『情報』へ	印刷						
現状(例1:Input)		現状のキャッシュフロー表(単位:万円)			田中様	2016年12月3日	行列番号表示	作成者						
経過年数	基準年⇒	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
西暦		2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027
ライフイベント	家族・夫婦予定 子供予定			車				退					車	
収入	可処分所得 和夫様 3.496%	753	753	753	753	753	753	386	386	386	386	386	199	199
	可処分所得 愛子様 0.000%	100	100	100	100	100	100	0	0	51	51	51	123	124
	可処分所得 退職金 0.000%	0	0	0	0	0	0	3,020	0	0	0	0	0	0
	ローン借入金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	副収入: 企年金: 一時的: 注 0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	30	30
	その他ローン控除: 個年金: 注 0.000%	0	0	0	0	0	0	54	54	54	54	54	54	54
	収入合計(可処分所得)	853	853	853	853	853	853	3,460	440	491	491	491	406	407
支出	基本生活費 0.000%	300	288	288	259	259	259	208	208	208	208	208	208	208
	住居費(ローン以外) 0.000%	40	40	40	40	40	40	40	40	40	840	40	40	40
	教育費 0.000%	197	99	99	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	保険料 0.000%	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18
	自動車関連費 0.000%	40	40	240	40	40	40	40	40	40	40	40	240	40
	一時的支出 0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	100	0	100	0	0
	その他支出・年金積立 0.000%	18	18	18	18	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	支出小計1	613	503	703	375	357	357	306	306	406	1,106	406	506	306
	ローン返済代+諸費用	179	379	136	136	136	136	136	136	136	136	136	136	136
	使途不明金 自動計算 0.000%	61	61	61	61	61	61	61	61	61	61	61	61	61
	支出合計	853	944	899	572	554	554	502	502	602	1,302	602	702	502
年間収支	1,339	0	-90	-47	281	299	299	2,958	-62	-111	-811	-111	-296	-95
年末金融資産残高	1,400	0.000%	1,400	1,310	1,264	1,545	1,843	2,142	5,100	5,037	4,926	4,115	4,004	3,708
ローン残高(年末)			1,974	1,863		1,419	1,296	1,172	1,046	919	792	663	532	401

「年金」の自動計算

「財形貯蓄」の給付

「奨学金」の反映

「使途不明金」の表示

FPキャプテンで作成

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

例題4：『使途不明金』の改善

毎年『4%』ずつ改善できますか？

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『キャッシュフロー』の追加項目

繰上返済

来年200万円を繰上返済し、0.9%の金利選択 (変動)

子供は大学時代に民間奨学金を活用する

毎年50万円貸与

前々年末預金を**1400万**に変更する

(使途不明金の**整合性**を合わせる為)

リホームの前倒し

退職前に大規模リホーム

(築30年時に800万円でリホーム・40年時は100万円に変更)

確定拠出年金利用

	積立開始年	積立利息 %	年間掛け金	積立終了年	据置期間年	据置利息 %	受取期間年	受取利率 %
企業型確定拠出年金	30	0.300%	4	59	5	0.200%	10	0.200%
	30	1.000%	4	59	5	0.800%		
	30	2.500%	4	59	5	2.000%		

このチャートは説明のための『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『使途不明金』の変動率に『-4.000%』を入れます

① 前々年末の預金を変更

20	状	積立金	積立・前年残高	積立開始年	積立利息%
21	資産	保険・年金1		30	0.400%
22		保険・年金2			
23		保険・年金3			
	保	金融資産	前々年末高	基準年末残	利率
	險	単位:万円	1,400	1,400	0.000%
26		↑資産残高が『0』の場合は、再度『0』を記入			

「1400万円」に変更

② 使途不明金に変動率を追加

副収入夫婦	相続時妻へ移管	100%
収入関連	副・一時	個年金・他
変動率	0.000%	0.000%
		使途不明金
		-4.000%

毎年の収支の残高の割合で「使途不明金」を算出します

「使途不明金」を一定額にします。

使途不明金	
0%	61

上記の値を決める参考地として現在(基準年)の「使途不明金」の率と額を示します。

「-4.000%」の入力

③ 『図』の矢印を押す



最後に「図」の矢印を押します

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複製、無断配布などは、固くお断りいたします。

収支と金融資産グラフの表示

家族4名 自宅購入

キャッシュを押します

次に進む⇒

『メニュー』へ

『入力』へ

『ローン』へ

『キャッシュ』

『キャッシュ2』

『情報』へ

現状: 収支と金融資産

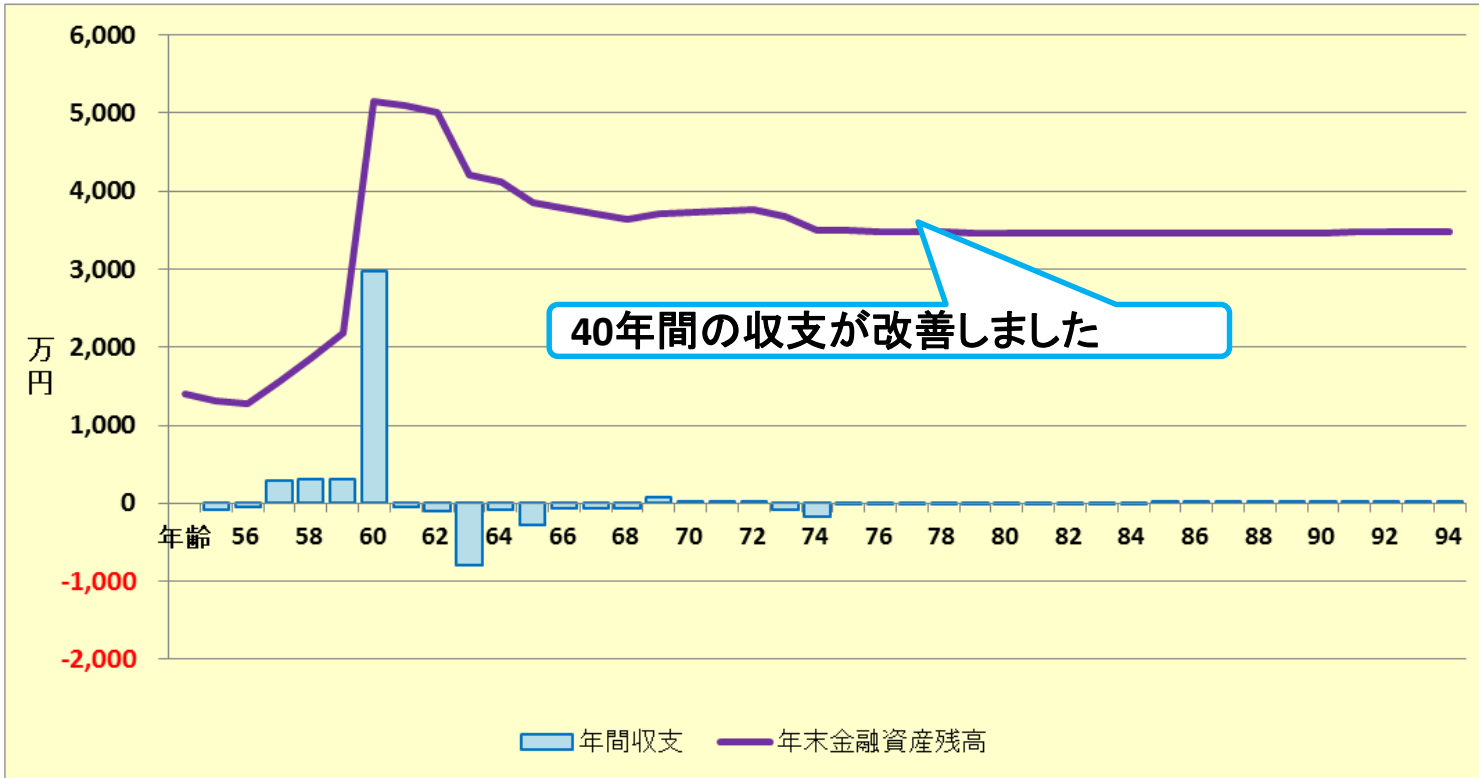
作成者 木村太郎

田中様

2016年12月3日

印刷

グラフの選択
現状: 収支と金融資産



次へ

FPキャプテンで作成

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

キャッシュを確認します

毎年『4.000%』ずつ改善

入力を押します

FPキャプテン 2017年版で説明

次に進む⇒『資産』へ		『入力』へ		『図』へ		『ローン』へ		『総収支』へ		『キャッシュ2』へ		『情報』へ		印刷	
現状(例1:Input)		現状のキャッシュフロー表(単位:万円)		田中様		2016年12月3日		行列表番号表示						作成者	
経過年数	基準年⇒	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
西暦		2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	
ライフイベント	家族・夫婦予定			車											
	子供予定												車		
収入	可処分所得	和夫様 3.496%	753	753	753	753	753	753	386	386	386	386	386	199	199
	可処分所得	愛子様 0.000%	100	100	100	100	100	100	0	0	51	51	51	123	124
	可処分所得	退職金 0.000%	0	0	0	0	0	0	3,020	0	0	0	0	0	0
	ローン借入金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	副収入: 企年金: 一時的: 注	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	30	30
その他ローン控除: 個年金: 注	0.000%	0	0	0	0	0	0	54	54	54	54	54	54	54	
収入合計(可処分所得)		853	853	853	853	853	853	3,460	440	491	491	491	406	407	
支出	基本生活費	0.000%	300	288	288	259	259	259	208	208	208	208	208	208	
	住居費(ローン以外)	0.000%	40	40	40	40	40	40	40	40	40	840	40	40	
	教育費	0.000%	197	99	99	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	保険料	0.000%	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	
	自動車関連費	0.000%	40	40	240	40	40	40	40	40	40	40	240	40	
	一時的支出	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	100	0	100	0	0	
	その他支出・年金積立	0.000%	18	18	18	18	0	0	0	0	0	0	0	0	
	支出小計1		613	503	703	375	357	357	306	306	406	1,106	406	506	306
	ローン返済代+諸費用		179	379	136	136	136	136	136	136	136	136	136	136	136
	使途不明金	自動計算 -4.000%	61	59	56	54	52	50	48	46	44	42	41	39	37
支出合計		853	941	895	565	545	543	489	487	585	1,283	582	680	479	
年間収支	1,339	0	-87	-42	288	308	310	2,971	-47	-94	-792	-91	-274	-72	
年末金融資産残高	1,400	0.000%	1,400	1,313	271	1,559	1,867	2,177	5,148	5,100	5,006	4,214	4,123	3,849	3,778
ローン残高(年末)		1,974	1,863		1,419	1,296	1,172	1,046	919	792	663	532	401	269	

FPキャプテンで作成

「使途不明金」の表示

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

白紙

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

例題5： 親からの『相続財産』の活用 比較チャートを作成する

毎年4%ずつ、使途不明金を減らす努力をした場合

- ① 親から相続した不動産(マンション)を貸家として家賃収入を得る (来年から)
- ② 親から相続した不動産(マンション)を来年売却する

注： 親から相続した不動産 昨年遺産相続しました
築20年のマンション (新築時に購入:購入時価格 3480万円)

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『貸家』の家賃収入

賃貸条件

賃貸価格: ¥94,000

管理費: ¥5000

敷金: 2か月

保証金/礼金: ナシ

賃貸保証会社: 加入要(賃料の30%)

掛かる費用

管理費・積立金・固定資産税・保険など : 合計 年額 ¥188,000

空き室率 10%

収入合計(年額) = [(¥94,000+¥5000) x 12 - ¥188,000] x (1-0.1) = **¥900,000**

期間: 来年(56歳) ~ 80歳までの**25**年間

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『入力』を開き借家収入を記入します

② 図の矢印を押す

次に進む 『メニュー』へ 『情報』へ 『図』へ 『ローン』へ 『キャッシュ』へ

注:『ライフプラン通常作成版(入力シート)』で使用した項目は、『ライフプラン簡単・収入・支出作成版』の変更を反映しません

(給与所得者 20歳～59歳で年収が150万円以上が対象)

肌色の部分の情報をご確認下さい。 緑・灰色の部分はオプション

詳細作成用	田中様	1961	基準年	2015	本人年齢	64	西暦	2025	
1月1日～12月31日で計算します				計算は開始年・終了年を含みます			出力の金額は該当年の年末の額です		
家族	家族	和夫	愛子	無しは-1歳	理沙	健人	第三子	子(父)	子(母)
	基準年末・年齢(歳)	54	54	年齢(歳)	22	20	-1	-1	-1
	基準年・税込年収(万円)	1,000	100	誕生西暦					
	任意:基準年可処分所得			1					1

本人の年収が120万円以上の方を対象

昇給最終歳(60歳未満のこと)以降変動率は適用しない

申告開始 104

収入	収入関連	昇給率		3.496%	昇給最終歳	52	退職金変動率	0.000%	配分60歳時	0%
		退職など	60歳時率	51%	65歳時率(注)	0%	退職金率額	3.15	取得年齢	60
		一時的	①西暦:年齢		額(万円)		②西暦:年齢		額(万円)	
	副収入 #1	開始年	間隔:年毎	終了年	年額	副収入 #2	開始年	間隔:年毎	終了年	年額
本人					夫婦	56	1	80	90	

注:副収入は税金の計算をしません。(税額後の想定値を入れて下さい)

↑65歳率を適用する場合は右側の退職・年金開始を修正すること

資産・保険	積立金	積立・前年残高	積立開始年	積立利息%	年間積立金	積立終了年	据置期	据置利息%	受取期間年	受取利率%
	保険・年金1		30	0.400%	18	57				0.100%
	保険・年金2									
	保険・年金3									
金融資産	前々年末高	基準年末残	利率	生命保険	契約開始年	54	71			
	単位:万円	1,400	1,400	0.000%	(被保険者=本人)	契約終了年	70	90		
↑資産残高が『0』の場合は、再度『0』を記入					保険金額	3,000	1,500			

① 貸家収入を入れます

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『収支と金融資産』を表示

②入力を押します

次に進む⇒

『メニュー』へ

『入力』へ

『ローン』へ

『キャッシュ』へ

『キャッシュ2』へ

『情報』へ

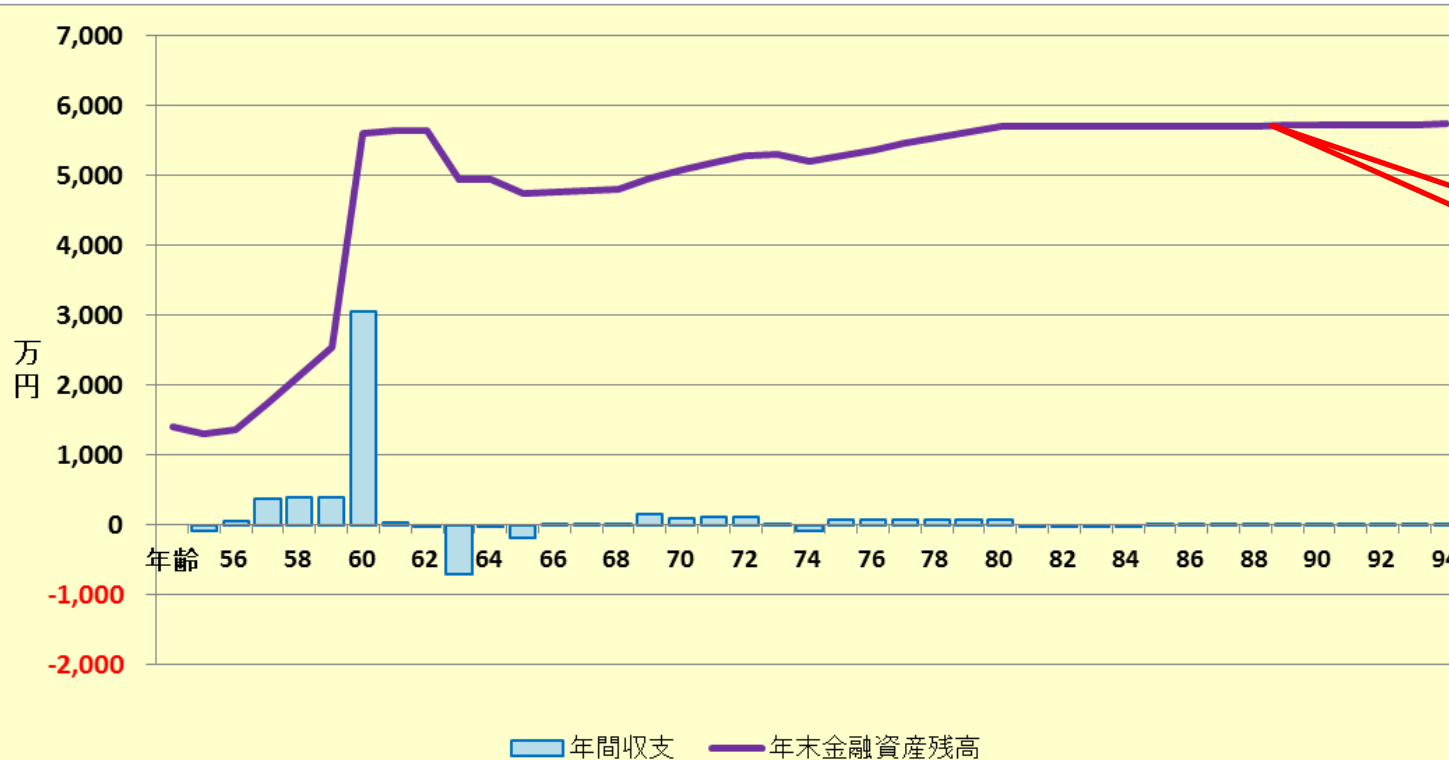
現状：収支と金融資産

作成者 木村太郎
田中様

2016年12月3日

印刷

グラフの選択
現状：収支と金融資産



①前回より金融資産が増加したことに気が付くと思います

次へ

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『売却』の場合

売却条件

売却価格： 2,190万円

掛かる経費

仲介手数料・印紙税・登記費用： 合計 90万円

マンション購入の契約書

20年に新築で購入した契約書存在： 価格 3480万円)
マンションのローンは完了していて、抵当権抹消済み

収入金額

2,190万円 - 90万円 = **2,100万円**

譲渡所得に関し

親が住んで居た場合： 収入 - 取得費 - 経費 < 0 ⇒ 譲渡所得税なし
貸家の場合： 建物の取得費は未償却相当費で置き換えます

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『入力』を開き変更(例2)を表示します

次に進む 『メニュー』へ 『情報』へ 『図』へ 『ローン』へ 『キャッシュ』

注:『ライフプラン通常作成版(入力シート)』で使用した項目は、『ライフプラン簡単・収入・支出作成版』の変更を反映しません

(給与所得者 20歳～59歳で年収が150万円以上が対象)

肌色の部分の情報をご確認下さい。 緑・灰色の部分はオプシ

詳細作成用 田中様 1961 基準年 2015 本人年齢 64 西暦 2025
 1月1日～12月31日で計算します 計算は開始年・終了年を含みます 出力の金額は該当年の年末の額です

家族	家族	和夫	愛子	無しは-1歳	理沙	健人	第三子	子(父)	子(母)
	基準年末・年齢(歳)	54	54	年齢(歳)	22	20	-1	-1	-1
	基準年・税込年収(万円)	1,000	100	誕生西暦					
	任意:基準年可処分所得			1					1

本人の年収が120万円以上の方を対象 昇給最終歳(60歳未満のこと)以降変動率は適用しない 申告開始 104

収入	収入関連	昇給率		3.496%	昇給最終歳	52	退職金変動率	0.000%	配分60歳時	0%
		退職など	60歳時率	51%	65歳時率(注)	0%	退職金率額	3.15	取得年齢	60
		一時的	①西暦:年齢		額(万円)		②西暦:年齢		額(万円)	
	副収入 #1	開始年	間隔:年毎	終了年	年額	副収入 #2	開始年	間隔:年毎	終了年	年額
	本人					夫婦	56	1	80	90

注:副収入は税金の計算をしません。(税額後の想定値を入れて下さい) ↑65歳率を適用する場合は右側の退職・年金開始を修正すること

資産・保険	積立金	積立・前年残高	積立開始年	積立利息%	年間積立金	積立終了年	据置期間年	据置利息%	受取期間年	受取利率%
	保険・年金1		30	0.400%	18	57	2	0.400%	10	0.100%
	保険・年金2									
	保険・年金3									
金融資産	前々年末高	基準年末残	利率	生命保険	契約開始年	54	71			
	単位:万円	1,400	1,400	0.000%	(被保険者=本人)	契約終了年	70	90		
					保険金額	3,000	1,500			

↑資産残高が『0』の場合は、再度『0』を記入

① 下向き青矢印を押す

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『入力の変更』に記入します

③図の矢印を押します

次に進む 『メニュー』へ 『情報』へ 『図』へ 『ローン』へ 『キャッシュ』へ

(給与所得者 20歳～59歳で年収が150万円以上が対象)

黄色の部分は、入力(現状)または簡単・収入・支出(変更)を自動

詳細作成用 田中様 基準年 2015 本人年齢 64 西暦 2025
 1月1日～12月31日で計算します 計算は開始年・終了年を含みます 出力の金額は該当年の年末の額です

家族	和夫	愛子	無しは-1歳	理沙	健人	第三子	子(父)	子(母)
基準年末・年齢(歳)	54	54	年齢(歳)	22	20	-1	-1	-1
基準年・税込年収(万円)	1,000	100	誕生西暦	0	0	0	0	0
任意:基準年可処分所得								1

①売却価格を入れます

本人の年収が120万円以上の方を対象 昇給最終歳(60歳未満のこと)以降変動率は適用しない 申告開始 104

収入	収入関連	昇給率	3.496%	昇給最終歳	52	退職金変動率	0.000%	配付60歳時	0%	
		退職など	60歳時率	51%	65歳時率(注)	0%	退職金率額	3.15	取得年齢	60
		一時的	①西暦・年齢	56	額(万円)	2100	②西暦・年齢	0	額(万円)	0
副収入 #1	開始年	間隔:年毎	終了年	年額	副収入 #2	開始年	間隔:年毎	終了年	年額	
	本人	0	0	0		夫婦				

注:副収入は税金の計算をしません。(税額後の想定値を入れて下さい) ↑65歳率を適用する場合は右 退職・年金開始を修正すること

②家賃を消去します

資産・保険	積立金	積立・前年残高	積立開始年	積立利息%	年間積立金	積立終了年	据置期間	取利率%	
	保険・年金1	0	30	0.400%	18	57	2	0.400%	
	保険・年金2	0	0	0.000%	0	0	0	0.000%	
	保険・年金3	0	0	0.000%	0	0	0	0.000%	
金融資産	前々年末高	基準年末残	利率	生命保険 (被保険者 =本人)	契約開始年	54	71	0	0
	単位:万円	1,400	1,400		0.000%	契約終了年	70	90	0
↑資産残高が『0』の場合は、再度『0』を記入					保険金額	3,000	1,500	0	0

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『収支と金融資産』を表示

次に進む⇒

『メニュー』へ

『入力』へ

『ローン』へ

『キャッシュ』

『キャッシュ2』

『情報』へ

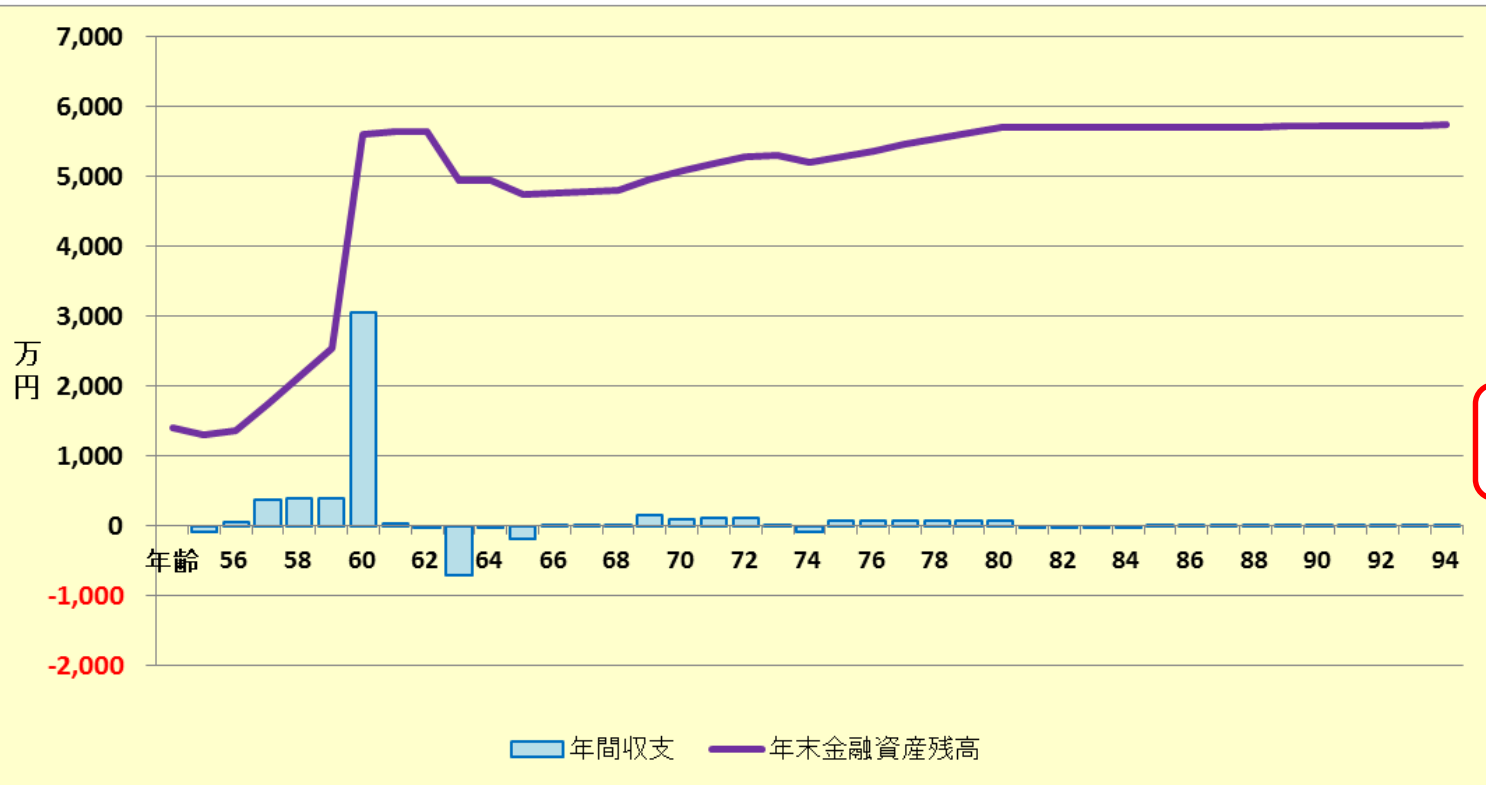
現状：収支と金融資産

作成者 木村太郎
田中様

2016年12月3日

印刷

グラフの選択
現状：収支と金融資産



『次へ』の下向き赤矢
印を『2回』押します

次へ

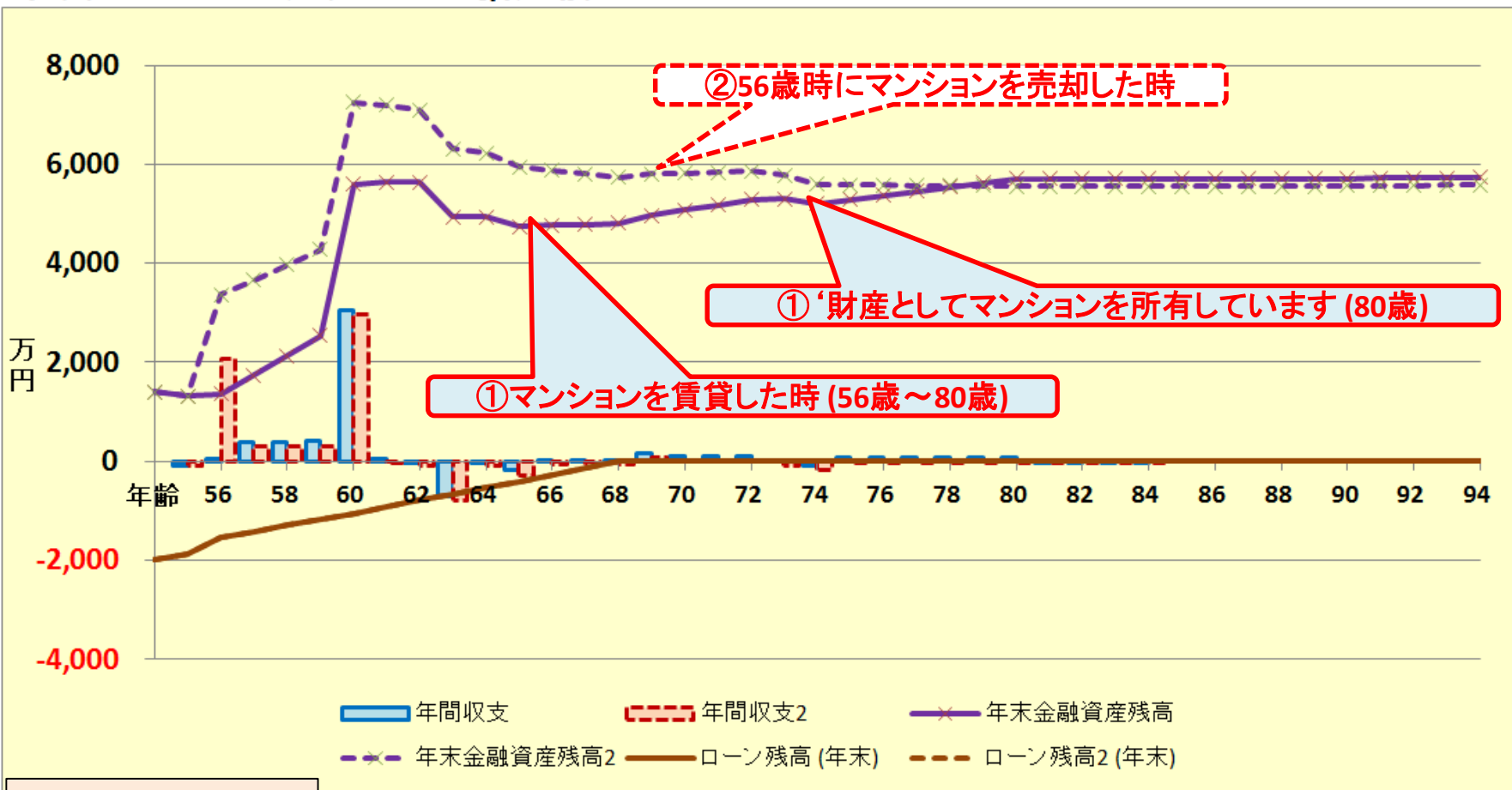
このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『キャッシュフロー一括比較』を表示します

③メニューの矢印を押します

次に進む⇒ 『メニュー』へ ← 『入力』へ ← 『ローン』へ → 『キャッシュ』 → 『キャッシュ2』 → 『情報』へ

キャッシュフローチャート 一括比較 田中様 2016年12月3日 印刷



他へ ↑

次へ ↓

FPキャプテンで作成

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

白紙

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

例題6：『相続税』の確認

毎年4%ずつ、使途不明金を減らす努力をした場合

- 不動産と動産を追加します
(遺産相続分も含めます。)
- 現状(例1)を使用して相続税を確認します

注：FP(ファイナンシャル・プランナー)の方が特定のお客様の相続や資産情報を取り扱いますと法律にふれるおそれがありますのでご注意ください

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

資産： 親の遺産を含めた『不動産』の追加項目

自宅不動産

固定資産税課税明細書 土地・家屋 (添付)を確認下さい

変動率: 土地 3% 家屋 -6%

親から相続した不動産 **昨年遺産相続**しました

築20年のマンション (新築時に購入: 購入時価格 **3480万円**)

(私鉄沿線・急行が止まらない駅から徒歩13分)

固定資産税課税明細書 (添付)を確認下さい

変動率: 土地 4% 家屋 -3%

昨年、壁紙・ふすま・畳などの張替えなどを行い、キッチン・

洗面所・バス・天井などのクリーニングを実施し、**賃貸**に出せる状況

注: 両不動産の価格は次ページ以降の「**課税明細書**」を基準にします。

小金井CCのゴルフ会員権を相続 時価 2500万円

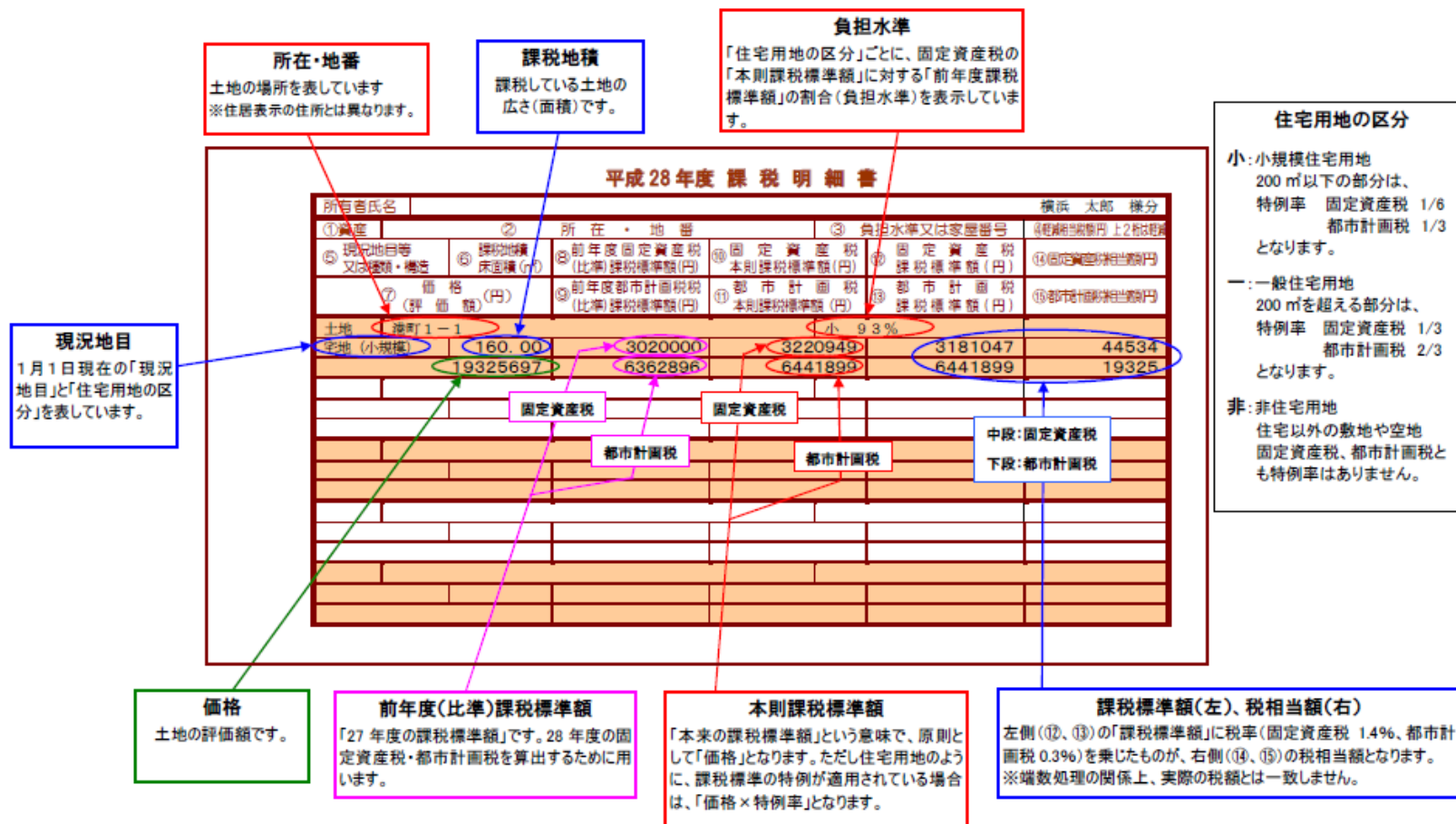
注: 相続士で無い方が特定のお客様の個別の相続情報を取り扱っていると法律にふれるおそれがあります

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『自宅』: 課税明細書を用意します

課税明細書の見方 ① 土地の場合

変動率: 土地 3%



出典: <http://www.city.yokohama.lg.jp/zaisei/citytax/shizei/pdf/kazeimeisai/h28meisai-1.pdf>

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『自宅』: 課税明細書を用意します

課税明細書の見方 ② 家屋の場合

変動率: 家屋 -6%

所在・地番
家屋の場所を表しています
※住居表示の住所とは異なります。

課税床面積
課税対象となる家屋の
床面積です。

軽減相当税額・減額事由
一定の要件を満たした新築住宅等に係る軽減相当税額を表しています。
上2桁は、減額事由を表すコード番号です。

主な減額事由コード

- 一般の新築住宅
60, 64, 6A, 6B
- 新築省エネ対策住宅
6C, 6D
- 認定長期優良住宅
7K, 7L
- 高齢者向け優良賃貸住宅
72
- サービス付き高齢者向け住宅
66, 67
- 市街地再開発事業の施設建築物
69, 71, 6J, 6K, 6L

平成28年度 課税明細書

①資産種別	② 所在・地番	③ 負担水準又は家屋番号	④軽減相当税額(円)上?税は附随動			
⑤ 現況地目等 又は建種・構造	⑥ 課税床面積 床面積(m ²)	⑧ 前年度固定資産税 (比率)課税標準額(円)	⑩ 固定資産税 本別課税標準額(円)	⑫ 固定資産税 課税標準額(円)	⑬ 固定資産税 課税標準額(円)	⑭ 固定資産税相当額(円)
⑦ 評価額(円)	⑨ 前年度都市計画税 (比率)課税標準額(円)	⑪ 都市計画税 本別課税標準額(円)	⑬ 課税標準額(円)	⑮ 都市計画税相当額(円)		
家屋 津町1-1	103.00		3112351			43572
築年 木造	3112351		3112351			9337

種類・構造
家屋の種類及び構造を表しています。
(家屋の構造)
SRC:鉄骨鉄筋コンクリート造
RC:鉄筋コンクリート造
S:鉄骨造
レガ:れんが・石造
C B:コンクリートブロック造
LGS:軽量鉄骨造

価格
家屋の評価額です。

課税標準額(左)、税相当額(右)
左側(⑫、⑮)の「課税標準額」に税率(固定資産税1.4%、都市計画税0.3%)を乗じたものが、右側(⑭、⑯)の税相当額となります。
※端数処理の関係上、実際の税額とは一致しません。

中段:固定資産税
下段:都市計画税

出典: <http://www.city.yokohama.lg.jp/zaisei/citytax/shizei/pdf/kazeimeisai/h28meisai-2.pdf>

このチャートは説明のための『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『相続したマンション』: 課税明細書を用意します

課税明細書の見方 ③ 区分所有マンションの場合

変動率: 土地 4% 家屋 -3%

所在・地番
土地の場所を表しています
※住居表示の住所とは異なります。

課税地積
マンション敷地全体の
広さ(面積)です。

価格
マンション敷地全体の
評価額です。

前年度(比準)課税標準額
「27年度の課税標準額」です。28年度の固定資産税・都市計画税を算出するために用います。
(マンション敷地全体の額が表示されています。)
中段: 固定資産税
下段: 都市計画税

本則課税標準額
「本来の課税標準額」という意味で、マンション敷地の場合には、原則として「価格×住宅用地の特例率(固定資産税 1/6、都市計画税 1/3)」となります。(マンション敷地全体の額が表示されています。)
中段: 固定資産税
下段: 都市計画税

平成28年度 課税明細書

所有者氏名		所在・地番		負担水準又は家屋番号		課税標準額(円) 上?税別別別別	
①資産	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
⑤ 状況地目等 又は種類・構造	⑥ 課税地積 床面積 (㎡)	⑧ 前年度固定資産税 (比準)課税標準額(円)	⑩ 固定資産税 本則課税標準額(円)	⑨ 固定資産税 課税標準額(円)	⑪ 固定資産税 本則課税標準額(円)	⑫ 固定資産税 課税標準額(円)	⑬ 固定資産税 課税標準額(円)
⑦ 価格 (円) (評価額)	⑧ 前年度都市計画税 (比準)課税標準額(円)	⑩ 都市計画税 本則課税標準額(円)	⑪ 都市計画税 課税標準額(円)	⑫ 都市計画税 課税標準額(円)	⑬ 都市計画税 課税標準額(円)	⑭ 都市計画税 課税標準額(円)	⑮ 都市計画税 課税標準額(円)
土地	池町1-1 (区分番号 502)						
共用土地	1250.50	27430298	25173734	1097211	15366		
	151042404	54550021	50347468	2182000	6546		
家屋	池町1-1	502	1-1-22				
居宅 RC	66.75			7408916	103724		
	7408916			7408916	22226		

「共用土地」は、区分所有マンションの底地です。

家屋は、各住戸の専有面積+共用部分です。

家屋番号
登記簿上の家屋番号を表しています。未登記の家屋の場合は「未登記家屋」と表示します。

課税標準額(左)、税相当額(右)
左側(⑩、⑪)の「課税標準額」に税率(固定資産税 1.4%、都市計画税 0.3%)を乗じたものが、右側(⑬、⑭)の税相当額となります。(お持ちの持分に応じた額が表示されています。)
※端数処理の関係上、実際の税額とは一致しません。

中段: 固定資産税
下段: 都市計画税

種類・構造
家屋の種類及び構造を表しています。

課税床面積
課税対象となる家屋の床面積です。

価格
家屋の評価額です。

所在・地番
家屋の場所・部屋番号を表しています。
※住居表示の住所とは異なります。

出典: <http://www.city.yokohama.lg.jp/zaisei/citytax/shizei/pdf/kazeimeisai/h28meisai-3.pdf>

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『メニュー』に戻りました

お金の使い方を調べてみましょう (薄ピンク色の所にご記入をお願いします)

(質問票は給与所得者 20歳～59歳で年収が150万円以上が対象)

家族	何歳ですか (昨年末の満年齢)	54歳			
	配偶者は何歳ですか (昨年末の満年齢)	54歳			
	お子様の年齢を大きい順に入れて下さい	22歳	20歳		

仕事	お仕事についてお伺いいたします。次の中から 選択 してください				
		性別	企業規模の選択	職種の選択	税込年収(万円)の記入 (*注)
	ご本人	男性	大企業 (1000人以上)	電気・ガス・熱供給・水道業	1000万円
配偶者	女性	選択	選択	100万円	

注: ブランクの場合は統計値を使用します

金融資産 (昨年末)	1400万円	昨年末の預貯金、債券、株券、外貨預金など全ての合計額です
------------	--------	------------------------------

支出	家計についてお伺いいたします。次の中にご記入ください			
	基本生活費	年額(万円)	300万円	食費・水道・光熱・通信・交通・医療・被服・雑費・小遣い・交際費等 (*注)
	家賃	年額(万円)		既に自宅購入者は不要です
	車関連費	年額(万円)	40万円	車の税金、保険代、ガソリン代、維持費の年平均額 (車体価格を除く)
	保険料	年額(万円)	18万円	生命保険、医療保険、火災保険などの月平均額 (車の保険を含みません)
	その他	年額(万円)		上記以外の支出 (一種の使途不明金で預金や債券購入などを含みません)

注: ブランクの場合は統計値を使用します

自宅購入契約がある場合には次にご記入ください						
	物件価格(万円)	金利タイプ	借入年齢(歳)	借入金額(万円)	年利(%)	期間(年)
	4000万円	固定金利	34歳	3600万円	3.500%	35年

「承諾する」に変更すると以前の情報は削除されます ⇒ **選択**

上記ご回答をグラフに表示

ここをクリック願います

項目選択画面へ



『項目選択画面へ』を押します

注: FP(ファイナンシャル・プランナー)の方が特定のお客様の相続や資産情報を取り扱いますと法律にふれるおそれがありますのでご注意ください

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

項目選択画面で『資産』の矢印を押します。

FPキャプテン
ライフプラン作成ソフト

使用可能
○

423
○


Version
yiwasaki

yiwasaki
16.02
FP

最初はどちらかの赤い矢印を押して開始します

注意:当EXCELソフトのファイル名の2個の“@”の間は変更しないで下さい。
ファイル名に新たに『_』『-』『@』『.』『/』『\』『小文字などを追加使用しないで下さい。

当EXCELソフトは登録されているパソコンのユーザー名の“ハードディスクドライブのC”のホルダーでご使用下さい。









『簡単』へジャンプ 

左の赤矢印を押して家族構成・職種などの入力(簡単シート)にお進みください

注:マクロを使用しない方は下の『タブ(シート名)』をご使用下さい

初期設定値

【メニュー】

内容	下の矢印をクリック	シート名
(給与所得者 20歳～59歳で年収が150万円以上が対象)		
家族構成、職種などの入力 [必須]		簡単
収入と金融資産などの入力 [必須]		収入
支出関連(生活費・住宅ローンなど)の入力 [必須]		支出
年金・保険・支出などの詳細情報入力 [任意]		入力
年間収支・金融資産残高・ローン残高などの表示		図
ローン関連の表示		ローン
相続・贈与情報の入力		資産
質問票を使用時の入力		

『資産』の矢印を押します

使用上の制限条項、初期設定項目、自動計算項目はスクロールダウンすることにより閲覧できます。
FPキャプテンのご記入に役立つ【相談データ記入シート】は右側の「ここ」の文字をクリックして下さい。⇒

「ここ」

【FPキャプテン・QA】 【FPキャプテン・使用許諾契約】 【FPキャプテン・利用規約】 【FPキャプテン・改訂情報】

注:FP(ファイナンシャル・プランナー)の方が特定のお客様の相続や資産情報を取り扱いますと法律にふれるおそれがありますのでご注意ください

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

相続税の状況を知りたい方

「課税明細書」に沿って不動産を入力します

② 必ず『住居形態』を選択して下さい

2015年 命令を適用 次ぐに進む 『入力』へ⇒ 『相続』へ

肌色部分に限りを入力をお願いします。黄緑色の部分に入力されますとより正確な情報になります。

財産目録() 基準年: 2015 相続人数: 3

当結果を相続税申告に使用出来ません。また税理士でない方が特定のお客様の個別の情報を取り扱いますと法律にふれるおそれがあります。

② 『変動率』を記入して下さい

不動産(本人所有分) カッシュフロー表非反映 固定資産の課税明細書(概算値計算) 単位:円

種類	住居形態	資産	種別	借地(家)権割合	持分×(割合)	課税地積(㎡)(注1)	床面積	価格(評価額)(円)(注2)	登記簿の全体又は本則課税標準額(注3)	登記簿の持分又は課税標準額(注4)	時価修正	公示価格に換算(本人の持分)	変動率
自宅	2	土地	0	100%	100%	160.00		¥19,325,697	¥0	¥0	100%	¥27,608,139	3.000%
		家屋	2	100%	100%	103.00		¥3,112,351			100%	¥3,112,351	-6.000%
貸家(地)	1	土地	0	21%	100%	1,250.00		¥151,042,404	¥25,173,734	¥1,097,211	100%	¥7,429,686	4.000%
		家屋	0	30%	100%	66.78		¥7,408,916		¥7,408,916	100%	¥5,186,241	-3.000%
貸家(地)		土地								¥0	100%	¥0	
		家屋								¥0	100%	¥0	
										¥0	100%	¥0	
				21%	100%				¥0	¥0	100%	¥0	
				30%	100%						100%	¥0	
別荘(他)		土地		100%	100%				¥0	¥0	100%	¥0	
		家屋		100%	100%						100%	¥0	
				100%	100%				¥0	¥0	100%	¥0	
				100%	100%						100%	¥0	

③ 固定資産税「課税明細書」を使用して不動産の情報を
入力します。通常「肌色」部分のみでお願いします。

④ 青矢印を押して、動産も同じように入力します。

① 『資産』シート・タブを押してください

メニュー: 簡単 / 収入 / 支出 / 入力 / 情報 / ローン / キャッシュ / キャッシュ2 / 総収支 / 家計簿 / ダイヤモンド / 資産 / 相続 / 提案書 / 係数

注: FP(ファイナンシャル・プランナー)の方が特定のお客様の相続や資産情報を取り扱いますと法律にふれるおそれがありますのでご注意ください

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『資産』に動産を記入します

動産を入力します

動産(本人所有分)

単位:円 キャッシュフロー表に反映しません

種類	名称	購入価格	購入時期(年)	時価 又は 車両(車体)保険金	持分	本人の時価	変動率
5	小金井CC			¥25,000,000	100%	¥25,000,000	
					100%	¥0	
					100%	¥0	
					100%	¥0	
					100%	¥0	
					100%	¥0	
					100%	¥0	
					100%	¥0	
					100%	¥0	
					100%	¥0	
					100%	¥0	
					100%	¥0	
					100%	¥0	
					100%	¥0	
					100%	¥0	
					100%	¥0	
					100%	¥0	
					100%	¥0	
					100%	¥0	
					100%	¥0	
					100%	¥0	
					100%	¥0	
					100%	¥0	

①動産を記入します

②青矢印を押して、生命保険の入力を行います

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『資産』生命保険を反映します

生命保険を入力します

① [入力シートの現状の生命保険金を反映] を選択します

死亡保険金・解約返戻金 (本人契約分) 単位: 円 キャッシュフロー表に反映しません

種類	名称	契約額	保険料負担者区分	被保険者・区分	保険金受取人区分	死亡保険金	解約返戻金	本人持分	相続税対象額	変動率
								100%	¥0	
								100%	¥0	
								100%	¥0	
								100%	¥0	
								100%	¥0	
								100%	¥0	
1	入力シートの現状(例1)の生命保険金を反映		9	9	8	¥30,000,000	¥10,000,000	100%	¥30,000,000	

注: 適切な『種類』を入力すると財産目録の資産に反映します 一般的は保険契約に基づきます

② [解約返戻金] を入力します

死亡退職金・弔慰金(予定: 本人受取分) キャッシュフロー表に反映しません

種類	名称	退職金・弔慰金	弔慰金非課税限度額	変動率

注: 適切な『種類』を入力すると財産目録の資産に反映します

③ [相続] を押します

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『相続』を開きます

注： 税理士で無い方が特定のお客様の個別の相続情報を取り扱くと法律にふれるおそれがあります

本人の資産の状況による相続税の概算です。

キャッシュフロー表と分離しても使用可能です

Excel 2010以上に対応

Copyright © 2014 http://webstage21.com All Right reserved

注：マクロを使用しない方は下の『タブ』

2015年度1月施行法令を適用

次ぐに進む

『入力』へ ⇒

『資産』へ

肌色部分に出来る限りの入力をお願いします。

①相続税を計算する年を入れます

相続税の状況

基準年

2015

相続税計算年

2025

当結果を相続税の申告に使用出来ません。また税理士でない方が特定のお客様の個別の相続情報を取り扱いますと法律にふれるおそれがあります。

贈与額（相続時精算課税制度を含む）は資産から自動的に削除していません。

- ・本ソフトは、子供(養子を含めて)五人まで対応し、兄弟姉妹も五人まで対応します。また、半血兄弟姉妹にも対応します。
- ・本ソフトは、実子がいる場合の普通養子は一人まで対応、実子がいない場合の普通養子は二人まで対応します。

下記の結果を相続税として申告出来ません

相続情報

配偶者以外の相続人が兄弟姉妹甥姪だけの場合は『1』⇒
(子・孫・両親・祖父・祖母がいない場合)

0

基準年・年末年齢	本人(本人)	配偶者 ↓	子(1) ↓	子(2) ↓	子(3) ↓	子(4) ↓	子(5) ↓
基準年 2015	自動 54	54	22	20	-1	-1	-1
	入力 54	54	22	20			
相続人年齢		孫 ⇒					
		孫 ⇒					
		孫 ⇒					
		孫 ⇒					
		孫 ⇒					

年齢を修正・追記する場合は上記の表の『肌色部分』をお願いします。 実行しない場合『-1』又は『-888』と表示することがあります。

一次相続人数	配偶者	子供(含代襲相続)	小規模宅地適用数	父母	兄弟姉妹(含代襲)
3	1	2	3	0	0

②青色の下向き矢印を押します

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。 皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『相続財産』が分かります

① 現状の金融資産を使用するので「1」を入れます

本人の相続財産

本人の資産

単位:円

本人の資産	相続額(於計算年)	控除額*注2	小計	相続額
本来の相続財産				¥90,168,246
不動産*注1:	¥43,981,442	¥28,145,039	¥15,836,403	
動産	¥25,000,000		¥25,000,000	
資産に計上の現金・預貯金	¥0		¥0	
その他の金融資産と解約返戻金	¥0		¥0	
キャッシュフロー金融資産*注2	1 ¥49,331,843		¥49,331,843	
みなし相続財産				¥15,000,000
死亡保険金(受取人固有の財産)	1 ¥30,000,000	¥15,000,000	¥15,000,000	
死亡退職金	¥0	¥0	¥0	
弔慰金(非課税額以上は死亡退職金へ移管)	¥0	¥0	¥0	
相続時精算課税適用財産額	¥0			¥0
3年以内の生前贈与加算額	¥0	¥0	¥0	¥0
			課税価格	¥105,167,714

控除額: 自宅 ¥23,745,939
控除額: 貸家 ¥4,399,100

注: 世帯合計の金融資産残高を代用として使用します。

入力シートの現状(例1)の生命保険金を加算

* 注: 贈与年を年始、相続年を年末として計算しています。
相続開始3年以内の判断が異なる場合は贈与年をずらして下さい。

注1: 不動産の相続額は推定値ですので税務署にお尋ねください

注3: キャッシュフロー金融資産は近似計算をした概算値です

注2: 相続時の控除額配分は、課税受取総額の比率に従って行います。

本人の負債

本人の負債	負債額(於計算年)	負債額
ローン残高(キャッシュフロー上と資産の合計)*注3	¥532	¥532
資産に計上のその他負債/費用	¥0	¥0
資産に計上の葬儀費用	¥0	¥0
	負債合計	¥532

注3: キャッシュフロー上のローン残高は資産の欄と連動しています

単位:円

相続財産	¥148,312,753
控除額	¥48,000,000
遺産に係る基礎控除額	¥48,000,000

② 相続財産です

相続税計算(概算) 法定相続分に応じる計算	総相続額	控除額	課税遺産総額	相続税の総額
分割財産 (除く: 死亡保険金と生前贈与加算)	¥120,167,714	¥63,000,000	¥57,167,000	
	¥118,312,753		配偶者の税額軽減前の相続税の総額→	¥7,075,000

③ 青色の下向き矢印を押します

注: 税理士で無い方が特定のお客様の個別の相続情報を取り扱っていると法律にふれるおそれがあります

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『相続税』を表示します

FPキャプテン 2017年版で説明

注: 税理士で無い方が特定のお客様の個別の相続情報を取り扱くと法律にふれるおそれがあります

2015年度1月施行法令を適用

単位:円

相続税計算(概算)		相続する子供の人数にあわせて(1)~(5)の順に配分率を入れる					
相続人	配偶者	子(1) 孫	子(2) 孫	子(3) 孫	子(4) 孫	子(5) 孫	
配分率(未入力=法定): 子供のみ適用	自動計算						
相続年 2025 相続時年齢	64	32	30				
法定相続分(%除<:死亡保険金・生前贈与加算)	50.00%	25.00%	25.00%	0.00%	0.00%	0.00%	
新配分率(%除<:死亡保険金・生前贈与加算)	50.00%	25.00%	25.00%	0.00%	0.00%	0.00%	
受取総額(相続額他 下記内訳参照*)	¥89,156,376	¥29,578,188	¥29,578,188	¥0	¥0	¥0	
相続税額(軽減・控除前注*)	¥4,042,051	¥1,516,474	¥1,516,474	¥0	¥0	¥0	
未成年者控除(人*年数)	0	0	0	0	0	0	
未成年者控除額	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	
完了納付額 相続時精算課税	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	
納付すべき相続税	¥0	¥1,516,400	¥1,516,400	¥0	¥0	¥0	
額 相続額(代襲:孫当り目安)							
税 今回相続税(代襲:孫当り目安)							
*内訳	相続額(財産)	受取総額	¥59,156,376	¥29,578,188	¥29,578,188	¥0	¥0
	死亡保険金	受取総額	¥30,000,000	¥0	¥0	¥0	¥0
	生前贈与(加算)	除非課税分	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
参考	(相続時精算課税)	受取総額		¥0	¥0	¥0	¥0

①各人の相続税です

贈与額(相続時精算課税制度を含む)は資産から自動的に削除していません。

注 当結果を相続税の申告に使用出来ません。また税理士でない方が特定のお客様の個別の相続情報を取り扱いますと法律にふれるおそれがあります。これらの値はあくまでも概算です。特に土地を固定資産税評価額で代用した場合は修正が必要となります。税額計算は税務署並びに税理士にお問い合わせください。寄付金、障害者控除などの未対応部分に関してはココをクリックして利用規約を確認下さい。配偶者と子供の両方がいない場合は、税務署などにお問い合わせください。*1 配偶者税額軽減前と未成年者控除前の額法定相続で分割した場合は、キャッシュフローと連携した場合の相続人の数は『例1(キャッシュフロー1)』を使用します。配偶者の税額軽減を適用する場合は、最大限適用した場合は、配偶者の税額軽減後(1) ⇒ 1

メニュー 簡単 収入 支出 入力 情報 図 ローン キャッシュ キャッシュ2 総収支 家計簿 ダイヤモンド 資産 相続 提案書 係

FPキャプテンで作成

②入力を押す

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

白紙

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

例題7： 提案書作成

- リタイアメント後の生活に関して
- 相続対策は必要か

注： 例題1～6とは違うライフプランを使用します

提案書を開きます

下のシートタブで『提案書』を開きます



作成日：平成 年 月 日

基準日：平成 27年 12月 31日

全印刷

固定部分

印刷



自由作成エリアへ

赤線の右側は説明エリアです
印刷しません

図形挿入領域
N8～S18

右の赤線から右はコメント欄です。
印刷されません

注：数式バーの表示・非表示
([ツール]⇒) [表示]タブ ⇒ [数式バー]で

注：タイトルに『・・・に関___』とある場合『・・・』

田中様

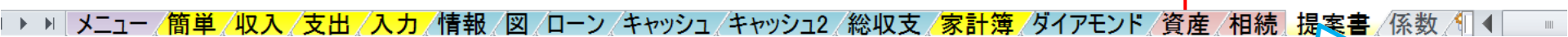
☆☆

に関するご提案書

☆☆

図形挿入領域
E25～R32

次へ



①提案書を押します

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

提案書の作成

下のシートタブで『提案書』を開きます



①作成日を入れます

作成日: 平成 28年 8月 13日

基準日: 平成 27年 12月 31日

田中様

生活設計に関するご提案書

②タイトルを入れます

③緑矢印の次へを押します

全印刷
固定部分
印刷

自由作成エリアへ

赤線の右側は説明エリアです
印刷しません
図形挿入領域
N8~S18

注: 数式バーの表示・非表示
〔ツール〕⇒〔表示〕タブ⇒〔数式バー〕で

注: タイトルに『...に関...』とある場合『...』

図形挿入領域
E25~R32

次へ

目次の確認

右側の次への緑矢印を押すか、下へスクロールします。

目次	1
1 始めに	2
2 山田家のプロフィール	
① 家族構成	3
② 昨年の収入と支出	3
③ 金融資産	4
④ 個人積立年金・個人積立保険	5
⑤ 生命保険	5
⑥ 年金	5
⑦ バランスシート	6
3 プラン作成にあたってのご希望	
① 山田家のライフイベント表	7
② 山田家の希望	8
③ 山田家のファイナンシャル・ゴール	8
4 今後の収入・支出の状況と問題点	
① 山田家のキャッシュフロー表(現状)	9
② キャッシュフロー表上の問題点	10
5 FPの提案内容	11
6 提案の効果	12
7 終わりに	13

印刷 

注: 番号は省略または他の印等に置き換えら
初期設定ではページは下の内容とリンク

図形挿入領域
N39～R62

前へ 

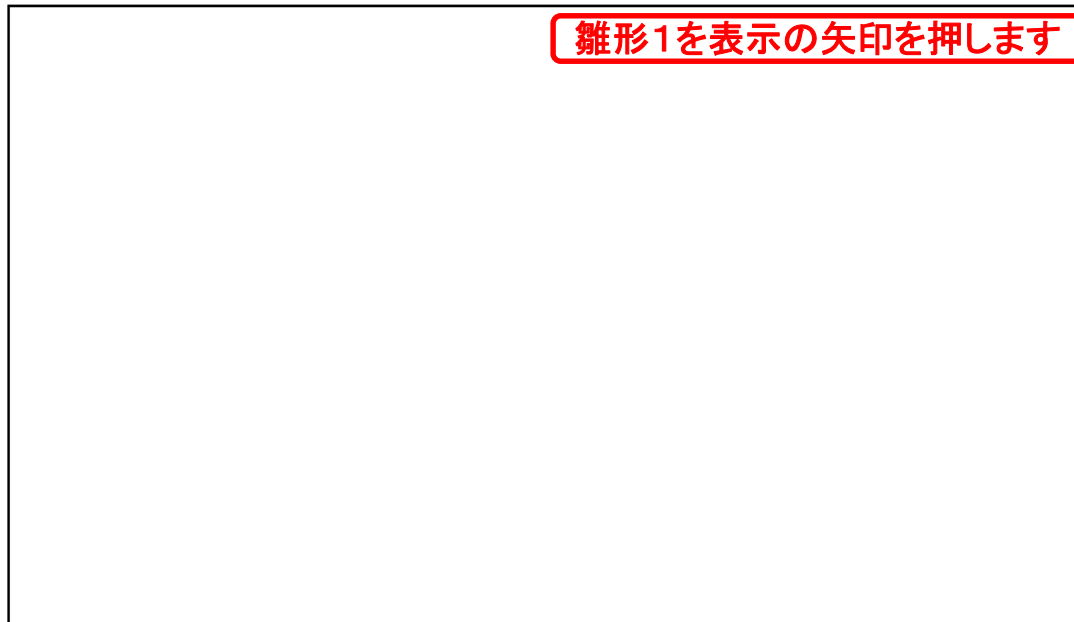
次へ 

1

『始めに』を開きます

右側の次への緑矢印を押すか、下へスクロールします。

1 始めに



雛形1を表示の矢印を押します

印刷

雛形1を表示

始めには次の項目をご入力下さい
ご挨拶
プラン作成に当たって
前提条件
ご提案の要旨

注 「Enter」キー後のセルの移動方向の
Excelの左上の「ファイル」を
「情報」を選択
「オプション」を選択
「Enterキーを押した後にセ
「方向」でご自分に合った方

前へ

次へ

住所:

氏名:

署名:

電話:

E-mail:

2

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『雛形2』を開きます

右側の右向き緑矢印を押すか、右へスクロールします。

雛形2

シニアライフプラン

雛形2を上書きします

雛形3を表示

“雛形2を上書きします”の左の赤矢印を押します

この度は、ライフプランの作成依頼を頂きまして、誠に有難うございます。

余裕があるとは言い難い中から、多額の相談料をお支払頂き恐縮ですし、感謝の気持ちと共にFPとして身の引き締まる思いがいたします。

今回、私達は資産設計、資産管理のプロとして田中様のご希望に基づき、田中様ご自身の心配や不安を少しでも取り除き、定年退職後により豊かで安心した快適な第二の人生を送って頂く事を基本として、ファイナンシャルプランの作成をさせて頂きたいと思っております。

資産の見直し、保険設計など様々な角度から問題点を分析し、田中様にとって最適と思われるプランの作成を行ってまいります。
このプランが田中様にとって価値のあるプランであると共に、今後の実りある人生の参考の一つとして考えて頂ければ幸いです。

平成28年8月13日

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『雛形3』をコピーします

1 始めに

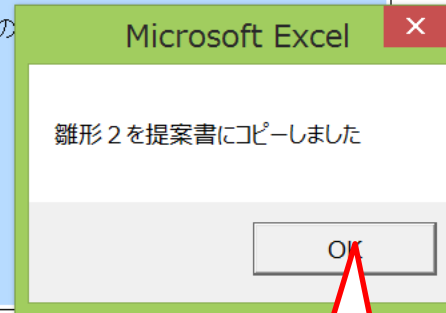
この度は、ライフプランの作成に際しましては、誠に有難うございます。
余裕があるとは言い難い中、ご負担頂き恐縮ですし、感謝の気持ちと共に
FPとして身の引き締まる思いを以て、お返事をさせていただきます。
「Enter」キー後のセルの移動方向の変更に関する注は、右側の注
をご参照ください。

今回、私達は資産設計、資産運用のご希望に基づき、田中様ご自身の心配や
不安を少しでも取り除き、定年退職後により豊かな生活を送って頂く事を基本として、
ファイナンシャルプランの作成をさせて頂きたいと思っております。

資産の見直し、保険設計など様々な角度から問題点を分析し、田中様にとって最適と思われる
プランの作成を行ってまいります。
このプランが田中様にとって価値のあるプランであると共に、今後の
考えて頂ければ幸いです。

平成28年8月13日

住所:
氏名:
署名:
電話:
E-mail:



OKを押します

2

印刷

➡ 雛形1を表示

始めには次の項目をご入力下さい
ご挨拶
プラン作成に当たって
前提条件
ご提案の要旨

注 「Enter」キー後のセルの移動方向の変更
Excelの左上の「ファイル」を開く
「情報」を選択
「オプション」を選択
「Enter」キーを押した後にセルを
「方向」でご自分に合った方向を

前へ

次へ

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複製、無断配布などは、固くお断りいたします。

『雛形2』が『始めに』にコピーされました

1 始めに

この度は、ライフプランの作成依頼を頂きまして、誠に有難うございます。

余裕があるとは言えない中から、多額の相談料をお支払頂き恐縮ですし、感謝の気持ちと共にFPとして身の引き締まる思いがいたします。

今回、私達は資産設計、資産管理のプロとして田中様のご希望に基づき、田中様ご自身の心配や不安を少しでも取り除き、定年退職後により豊かで安心した快適な第二の人生を送って頂く事を基本として、ファイナンシャルプランの作成をさせて頂きたいと思っております。

資産の見直し、保険設計など様々な角度から問題点を分析し、田中様にとって最適と思われるプランの作成を行ってまいります。
このプランが田中様にとって価値のあるプランであると共に、今後の実りある人生の参考の一つとして考えて頂ければ幸いです。

平成28年8月13日

FPキャプテンで作成

住所:

氏名:

署名:

電話:

E-mail:

必要があれば修正
します

住所などを記入し
ます

印刷

雛形1を表示

始めには次の項目をご入力下さい
ご挨拶
プラン作成に当たって
前提条件
ご提案の要旨

注 「Enter」キー後のセルの移動方向の変更
Excelの左上の「ファイル」を開く
「情報」を選択
「オプション」を選択
「Enter」キーを押した後にセルを移動
「方向」でご自分に合った方向を選択

前へ

次へ

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複製、無断配布などは、固くお断りいたします。

『プロフィール』を確認します

右側の次への緑矢印を押すか、下へスクロールします。

2 田中家のプロフィール ① 家族構成

家族情報	名前	年齢 年末	生年月日
本人	和夫様	54	1961年
配偶者	愛子様	54	1961年
第一子	理沙様	24	1991年
第二子	健人様	22	1993年
第三子			
子(父)			
子(母)			

② 昨年の収入と支出

単位:万円

収入	税込年収	退職金	副収入	年金
本人	800	2,523	0	202
配偶者	100	0	90	78

単位:万円

支出	額
基本生活費	260
住居費(除ローン)	38
教育費	153
自動車関連費	0
一時的支出・年金積立	0
ローン返済代 + 諸経費	135
その他	

3

印刷 



図形挿入領域
N1 06~R1 27

前へ 

次へ 

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『金融資産』を開きます

右側の次への緑矢印を押すか、下へスクロールします。

③ 金融資産

預貯金(円建て)				前年末残高	万円
Nb	金融機関	支店	口座番号	預貯金額	
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
小計					0

詳細を記入します

金融資産内訳(万円)	
	,000

株式・債券・投資信託(円建て)						前年末残高	万円
Nb	金融機関名	支店	口座番号	銘柄	数量	金額	
1							
2							
3							
4							
5							
6							
7							
8							
小計							0

詳細を記入します

預金・株式・債券・投資信託(外貨建て)							前年末残高	万円
Nb	金融機関名	支店	口座番号	銘柄	外貨通貨名	外貨建金額	為替レート	円換算金額
1								0
2								0
3								0
4								0
5								0
6								0
7								0
8								0
小計 (円換算 = 万円)								0

詳細を記入します

印刷

将来の金融資産計算画面に移ります

左記の金融資産合計額(前年残高)がFPキャプテン入力と3万円以上違います

左記記入の前年末金融資産

基準年残高: 0 万円

左記の額を入力と収入の現状

現在のFPキャプテンの基準年残高

基準年残高: 1,500 万円

差: 1,500 万円

前へ

次へ

注: 例題1~6とは違うライフプランを使用します

4

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複製、無断配布などは、固くお断りいたします。

『金融資産』を入力します

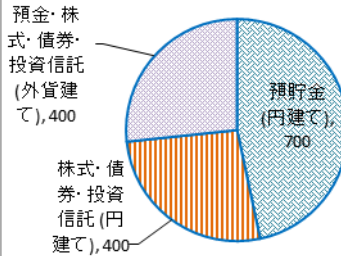
右側の次への緑矢印を押すか、下へスクロールします。

③ 金融資産

預貯金(円建て)				前年末残高	万円
No	金融機関	支店	口座番号	預貯金額	
1	AA銀行	横浜支店	2343456	400	
2	BB銀行	新横浜支店	3454567	300	
3					
4					
5					
6					
7					
8					
小計				700	

詳細を記入します

金融資産内訳(万円)



株式・債券・投資信託(円建て)						前年末残高	万円
No	金融機関名	支店	口座番号	銘柄	数量	金額	
1	CG証券	関内支店	4565678	EE株式	1120	250	
2	DC証券	川崎支店	5676789	FF債権	400	150	
3							
4							
5							
6							
7							
8							
小計						400	

詳細を記入します

預金・株式・債券・投資信託(外貨建て)								前年末残高	万円
No	金融機関名	支店	口座番号	銘柄	外貨通貨名	外貨建金額	為替レート	円換算金額	
1	GG銀行	東京支店	3214321	定期預金	米ドル	40,000	¥1000	400	
2								0	
3								0	
4								0	
5								0	
6								0	
7								0	
8								0	
小計(円換算=万円)								400	

詳細を記入します

FPキャプテンで作成

印刷

将来の金融資産計算画面に移ります

左記記入の前年末金融資産

基準年残高: 1,500 万円

左記の額を入力と収入の現状

現在のFPキャプテンの基準年残高

基準年残高: 1,500 万円

差: 0 万円

前へ

次へ

注: 例題1~6とは違うライフプランを使用します

4

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複製、無断配布などは、固くお断りいたします。

『積立年金・生命保険など』を確認します

右側の次への緑矢印を押すか、下へスクロールします。

④ 個人積立年金・個人積立保険

名称	積立・残高	積立開始年	積立利息 %	年間積立金	基準年残高	積立終了年	据置期間年	据置利息 %	受取期間年	受取利率 %
保険・年金1			0.000%	0	0		0	0.000%	1	0.000%
保険・年金2			0.000%	0	0		0	0.000%	1	0.000%
保険・年金3			0.000%	0	0		0	0.000%	1	0.000%

⑤ 生命保険

		生保 #1	生保 #2	生保 #3	生保 #4
生命保 険 (被保 険 者 本人)	契約開始年	2015	2032		
	契約完了年	2031	2051		
	保険金額 変動率	3000	1500		

⑥ 年金

リタイア	退職金関連			公的年金関連		終身収入 65歳時後	企業年金関連			
	受給年	取得率*1	又は 金額	受給年	65歳時額		年金額	開始年	終了年	特退健保
本人	60	3.15	0	65	202	0	0	65	111	0
配偶者	60	3.15	0	65	78	0	0	65	111	0

*1 注: 退職金は前年年収の%表示

注: 可処分所得による入力

印刷 



前へ 

次へ 

5

注: 例題1~6とは違うライフプランを使用します

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『バランシート』を確認します

右側の次への緑矢印を押すか、下へスクロールします。

① バランシート

単位: 万円

資産 (万円)		負債 (万円)	
預貯金 (円建て)	700	ローン	1,151
株式・債券・投資信託 (円建て)	400	その他負債	
預金・株式・債券・投資信託 (外貨建て) 外貨	400	借金	
保険 (解約返戻金)	1,000		
不動産: 自宅	3,072	合計	1,151
その他不動産	1,262		
宝石・貴金属	600	純資産 (万円)	6,282
その他動産	0		
合計	7,434	合計	7,434

基準年のローンは『現状(例1)』です

10年後のローンの選択をします。ローン残高を記述します

印刷

将来のバランシートの計算画面に移ります

資産シートデータを初期値とします

ローン キャッシュフローからコピー 単位: 万円

ローン	ローン合計	基準年	⇒	10年後
10年後	西暦	2015		2025
ローン選択	本人年齢	54		64
	ローン計: 現状(例1)	1,151		0
	ローン計: 変更(例2)	1,151		0

個人バランシート 単位: 万円

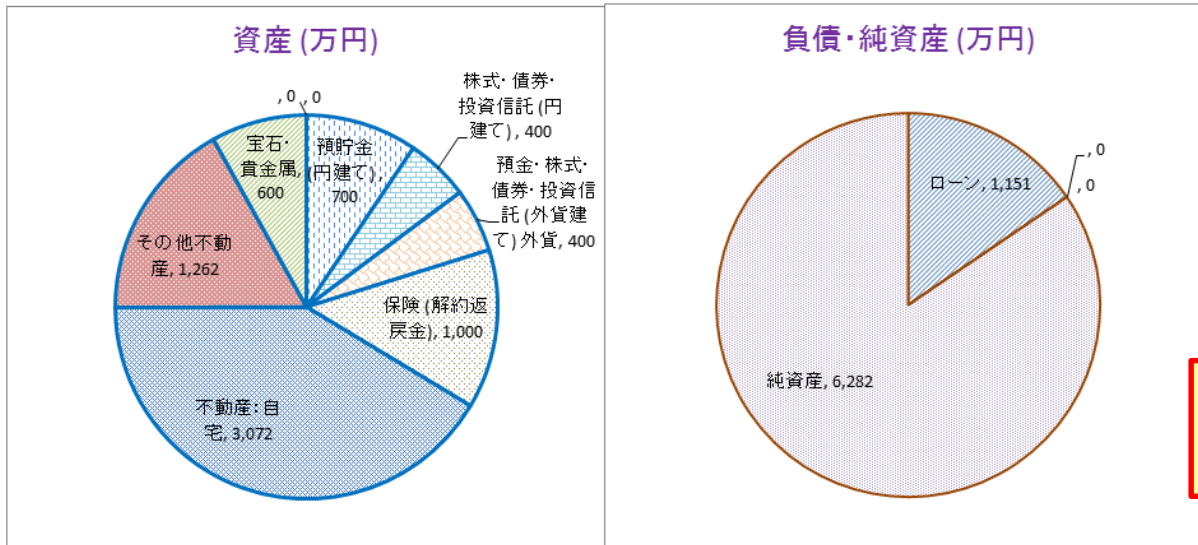
	基準年	平均変動率	10年後
・ 保険 (解約返戻金)	1,000	0.000%	1,000
・ 不動産: 自宅	3,072	2.088%	3,777
・ その他不動産	1,262	1.122%	1,411
・ 宝石・貴金属	600	2.000%	731
・ その他動産	0	0.000%	0
・	0	0.000%	0

(は『資産シートタブ』の情報を反映します)

前へ

次へ

注: 例題1~6とは違うライフプランを使用します



FPキャプテンで作成

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複製、無断配布などは、固くお断りいたします。

『ライフイベント』を確認します

右側の次への緑矢印を押すか、下へスクロールします。

- 3 プラン作成にあたってのご希望
① 田中家のライフイベント表

ご家族のライフイベント									予算
西暦	本人(年齢)	和夫様	愛子様	理沙様	健人様	第三子	子(父)	子(母)	
2015	54								
2016	55								
2017	56								
2018	57								
2019	58								
2020	59								
2021	60	退職							
2022	61								
2023	62								
2024	63								
2025	64								
2026	65								
2027	66								
2028	67								
2029	68								
2030	69								
2031	70								
2032	71								
2033	72								
2034	73								
2035	74								
2036	75								
2037	76								
2038	77								
2039	78								
2040	79								
2041	80								
2042	81								
2043	82								
2044	83								
2045	84								

追加項目がある時は入力します

印刷 



前へ 

次へ 

この区間は西暦と本人年齢を変更できます

7

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『希望』と『ファイナンシャル・ゴール』を入力します

右側の次への緑矢印を押すか、下へスクロールします。

② 田中家の希望

- 1: 中堅企業に勤務していて、会社業績も順調で今の状況では60歳の定年まで勤務が可能です。勤務先には退職金規定があり、退職金を受け取ることが出来ます。また雇用延長制度を活用して65歳まで勤務する予定です。
- 2: 昨年、親の遺産を相続しました。この遺産を老後の費用に活用したいと思っています。
- 3: 今まで、貸家の運用をしたことが無く不安です。貸家より売却の方がよいか、専門家のご意見を伺いたい

記入します



③ 田中家のファイナンシャル・ゴール

- 1: 退職後は悠々自適な生活を送りたい
- 2: 子供にもある程度の資産を相続させたい
- 3: 趣味、娯楽を行い、優雅に生活をしたい

記入します

印刷



前へ

次へ

8

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『FPの提案内容』を入力します

右側の次への緑矢印を押すか、下へスクロールします。

5 FPの提案内容

山田様のキャッシュフローは健全で申し分ありません。
親からの遺産をどの様に活用するかが決めかねているところだと思います。
賃貸の経験が無いとのことですが、現在はサービスとして、お客様や対応を下さる不動産会社があります。
今、売却の方がよいか、賃貸の方がよいかは難しい問題です。今後、少子化、マンションが老朽化することなどを考え決める事が重要になります。
もう少し詳しいマンションの情報をいただき、調査したいと思っております

記入します

印刷

前へ

次へ

該当矢印を押すとそのグラフを表示します。印刷は印刷ボタンを押すと印刷されます。
● このシートに戻るときは下のシート・タブ『提案書』を選択してください。

- 【収入・支出・年間収支】・【金融資産】・【必要保障額と生活費】
- 【ローン返済額グラフ】・【ローン返済予定表】・【ローン支払内訳】
- 現状のキャッシュフロー表
- 提案(変更)のキャッシュフロー表2
- 40年間収支内訳比較
- ライフプラン診断書
- 資産・保険金・死亡退職金・贈与など
- 相続額・相続税など

次へ

必要なものを印刷します

11

FPキャプテンで作成

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『ご清聴ありがとうございました』

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『詳細入力』に関して

給料:退職金

配偶者の60歳～64歳のパート収入率

世帯主の場合

昇給最終歳(60歳未満のこと)以降変動率は適用しない				申告開始:	104
昇給最終歳:	57	退職金変動率	0.000%	配属60歳時:	0%
65歳時率(主):	0%	退職金率額:	2.6	取得年齢:	60

65歳時率: ゼロの場合は公的年金を自動計算
64歳の給与+年金に対する65歳以上の収入の割合(年金収入と給与収入などの合計) 『0』以外の数を入力しますと、65歳以上の年金を計算に反映しませんので、年金の可処分を加えた額を入れます。年金強制開始の年齢までの期間に適用します。

退職金: 統計値を使用する場合は、『簡単』タグの退職金を『0』にすると勤務年数に応じた統計値を使用します
計算適用は今年(基準年+1年)からです
退職前年給料に対する退職金の割合(可処分所得での比較)
また、値が50以上の場合は税込退職金額(万円)として計算

配偶差の給料などはこちらを使用します。世帯主と同じ内容です

配偶者の場合

配偶者所得	昇率	昇終	%60歳	%65歳	退職率/額	退歳	%昇終
正規雇用	2.00%	57	100%	100%	2.6	60	

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

年金・仕事

厚生・共済年金:

年金の計算は基準年の給料と昇給率を元に、仕事開始年～掛金終了(60歳までの昇給停止年齢を加味した年齢が限度)までの期間の年収中央年齢の給料を元に、掛金期間を乗じて算出します

- 本人は**現在働いている方**が対象です。現在無職の本人は対象外です。
- 配偶者は、現在無職の方と現在働いている方の両方が対象です。(将来働く方は税込収入を**表示しません**)

途中休業した場合や途中で給与が大幅減額した場合の**年金額の計算は正しく出来ません**。公的年金の受取額が分かれば記述下さい。年金定期便、ネットなどで分かります。

退職・掛金終了=公的年金掛金終了年齢その年齢の年末退職として計算します。60歳の誕生日退職の場合は『59』と入れて下さい。退職金取得年齢とは異なります。退職金所得はそのカラムに入力下さい。仮にこの欄(退職)を65歳にして次の年金強制開始を75歳にしますと、65歳～70歳の収入は激減します。

現在「65」歳と入力して下さい。この欄の年齢からは、給料の65歳時率を反映しません。また、年金のみの適用になります。

加算する年金などを記入します。可処分所得での入力になり、所得税・地方税などをキャッシュフローに反映しません。詳しくは、2ページ先をご参照ください。可処分所得 = 年収 - (社会保険料 + 所得税 + 住民税 + 必要経費)

公的年金		本人	配偶者	1		65	65	0	0
公的年金受取額		0	0	年金計算	本人	配偶者			
厚生(1)/共済(2)		1	1	厚生(1)/共済(2)	0	1			
統計値選択		1	1	過去仕事開始	0	23			
今回仕事開始年		23	51	過去仕事終了	0	50			
退職・掛金終了(歳)		64	64	以前の 仕事	年齢	0	40		
年金強制開始		65	65	給料	0	400			
参考年齢 予備欄		65	65	昇率	0.00%	2.00%			
早生まれ(1)		0	0	昇終	0	45			
加給年金 c 万円		-1	0	以前の事は59歳まで					
振替加算 c 万円		0	-1	収入年金	基礎年金F			65歳後収入	
その他年金(可処分所得)	年額	30	0	1	2	2		0	0
	開始	65	65						
	終了	74	111						

60～64歳
比例報酬
基礎年金
受給開始
年と額の個
別記述用

可処分所得追加
65～69歳
70歳以上

年金追加入力

0 0

0 0

0 0

0 0

0 0

年金追加入力

0 0

年金追加入力

0 0

過去の仕事記入欄
全ての情報を記入ください(厚生年金に反映します)

65歳時以降の収入(年金)です。所得税・地方税などを計算します。正社員退職後の収入・年金です。通常は『0』とします。使用する条件により今までの給料上昇率と、条件により60歳昇給率などが適用される場合がありますので確認下さい。

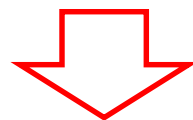
事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

ローン控除・児童手当・年金などの反映(表示)

入力シートの情報

家 人	家族		本人	配偶者	無しは-1歳	第一子	第二子					
	基準年末・年齢(歳)		35	33	年齢(歳)	3	1					
資 産	副収入 #1	開始年	間隔:年毎	終了年	年額	副収入 #2	開始年	間隔:年毎	終了年	年額		
	本人	36	1	38	44	夫婦						
注:副収入は税金の計算をしません。(税額後の想定値を入れて下さい) ↑65歳率を適用する場合は右側の退職・年金開始を修正すること												
資 産	積立金	積立・前年残高	積立開始年	積立利息%	年間積立金	積立終了年	据置期間年	据置利息%	受取期間年	受取利率%		
	保険・年金1		30	1.000%	22	36	1	1.000%	3	1.000%		

キャッシュシートの表示



副収入欄: 副収入・一時的収入・企業年金(確定拠出年金を含む)の収入合計です

西暦		2015	2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	
ライフイベント	家族・子供				自宅							
		1子保		2子保	1子小		2子小				1子中	
収 入	可処分所得 本人	476	492	509	526	544	563	582	602	622	644	666
	可処分所得 配偶者	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	可処分所得 退職	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	ローン借入金		0	0	0	3,600	0	0	0	0	0	0
	副収入: 企業年金: 一時的: 注	0.000%	0	44	44	44	0	0	0	0	0	0
	その他ローン控除: 個人年金: 注	0.000%	30	30	24	79	130	111	57	57	56	55
収入合計(可処分所得)		506	566	577	649	4,274	673	639	659	679	699	720

その他欄: ローン控除・個人年金・児童手当・すまい給付金の収入合計です

その他支出欄: 入力 of 支出関連記載の項目(車関連と保険を除く)・個人年金掛け金の合計です。

その他支出・年金積立	0.000%	22	22	0	0	0	0	0	0	0	0	0
------------	--------	----	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---

児童手当とすまい給付金の合計額を記載

児童手当受給額+すまい給付金	万円	30	30	24	24	44	24	24	24	24	24	24
----------------	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----	----

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

ローン:一部繰上返済と一括繰上

情報入力

注:『新期間』を選択した場合は、『変更(例2)』へ自動コピーしません。

変動金利の場合

43										
44	住居	自宅購入(ローン)	物件価格	新規1.2	初回借入年	借入金	初期年利	期間(年)	諸経費	
45		単位:万円	3,800	2	2014	3,000	0.900%	35	200	
46		金利利率変更	変更開始年	新年利(%)	変更開始年	新年利(%)	変更開始年	新年利(%)		
47		繰上返済は前年末実施	2016	2.000%	2020	2.500%	2035			
48		新期間:前年末返済額(万)	200			100		1.327		
50		第二ローン	物件価格	期間1.2	借入年	借入	年利	期間(年)		
51		単位:万円								

①一部繰上返済と一括返済の年と額を入力

注意 繰上(一括)返済額はプラスに入れて下さい
借換手数料はマイナスに入れて下さい
どちらの場合も『諸経費』として支出計上します。

ローン状況表示

		基準年以降の情報		2012	2013	2014	2015	2016	2017	2018	2019	2020
71	#1 年返済額	返済額合計	200			100	100					
72	#1 元金返済額	元金	3,000			73	74					
73	#1 支払利息	利息小計	53			27	26					
74	#1 年末元金残高					2,927	2,853					
75												
76	#2 年返済額	返済額合計	440					110	110	110	110	
77	#2 元金返済額	元金	2,653					57	59	60	61	
78	#2 支払利息	利息小計	203					53	51	50	49	
79	#2 年末元金残高							2,595	2,537	2,477	2,416	

② キャッシュ(又はキャッシュ2)を開く

入力画面(設定値)

ローン控除:適用基準利率を指定

種類:0 普通上宅、1 優良住宅

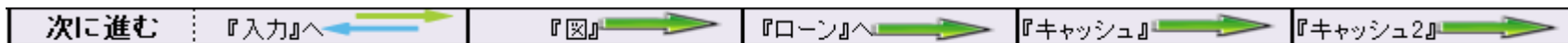
両人:0 控除梨、1 本人が控除、2 二人で控除

第二適用:第二ローンに対し適用しない、1 適用する

ローン控除	0.000%	0標 0無
種類	両人	給付金
第二適用	0	額 割合
		0 100%

給付金:額:自分で入力する
割合:持ち分あり合い

マクロを使用しますと次の矢印でタブ切り替えが可能になります。



注:マクロを使用しない方は下の『タブ』をご使用下さい

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複製、無断配布などは、固くお断りいたします。

変動金利使用上の注意点

注: 変動金利(5年・125%ルール適用)の新金利適用(自動適用は一回限り)後は利息返済を優先します。5年ルール期間内で返済できない額は後年で返済または元金に組み込みますが、未返済分はローン返済代に支出計上します。急激な金利変化には対応できない場合があります。

注: 変動金利の2回目変更は初年度+6年目(含む)以降に、3回目は1回目+8年目(含む)以降に対応します。また1回目変更で繰上返済していない場合は2回目での返済は自動対応しません。2回目で返済が無い場合も3回目の返済に自動対応しません。手動対応は『住宅ローン』の返済額などの計算を参照下さい

4種類のローンを使用する場合

①ローンの現状(例1)と修正(例2)を記入します

②変更(例2)にあるこのボタンを押します

104 | **ローングループ『1』を入力中、『2』に移る**

106 107 108 109 110 111 112 113 114	住居	自宅購入 (ローン)	物件価格	新規 1.2	初回借入年	借入金	初期年利	期間 (年)	諸経費	メンテ費	
		単位: 万円	3,600	1	36	3,000	1.710%	35	180	36	
		金利利率変更	変更開始年	新年利(%)	変更開始年	新年利(%)	変更開始年	新年利(%)			
		繰上返済は前年末実施	46	2.010%	61	0.000%	0	0.000%			
		新期間: 前年末返済額(万)		0		1,069		0			
		その他ローン	物件価格	新規 1.2	借入年	借入金	年利	期間 (年)			
		単位: 万円	0	0	0	0	0.000%	1			

ローンをキャッシュフローに反映しています



パスワード入力後、2種類のメッセージが出ますので、必ず熟読ください
(パスワードはお問い合わせください)
次の画面が出ましたらローングループ『2』にご記入下さい

44 | **ローングループ『2』を入力中**

46 47 48 49 50 51 52 53 54	住居	自宅購入 (ローン)	物件価格	新規 1.2	初回借入年	借入金	初期年利	期間 (年)	諸経費	メンテ費	
		単位: 万円	3,600							36	
		金利利率変更	変更開始年	新年利(%)	変更開始年	新年利(%)	変更開始年	新年利(%)			
		繰上返済は前年末実施									
		新期間: 前年末返済額(万)									
		その他ローン	物件価格	新規 1.2	借入年	借入金	年利	期間 (年)			
		単位: 万円						1			

キャッシュフローはグループ『1』で表示して下さい

- ① 収入・支出などの**全体のキャッシュフロー**、**キャッシュフロー比較チャート**などの**全体像**を使用するときは、必ず **[ローングループ『1』を入力中]** が表示されるまで同じ動作を繰り返して下さい
- ② ローングループ『2』などの**個別**の返済予定額などは、**[ローングループ『2』を入力中]**にご確認下さい

Backup 『FPキャプテン』 を保存する方法

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『ファイル』をクリックします

押す

ファイル ホーム 挿入 ページレイアウト 数式 データ 校閲 表示 開発 アドイン

A4 fx

A B C D E F G H I J K L M

4

5

7

8


FPキャプテン
ライフプラン作成ソフト

注:当EXCELソフトはパソコンにダウンロードしてからご使用下さい。(“C”ホルダー)
USBメモリ,CD,メール受信ボックス上での動作は保障いたしません。










使用可能 Version 15.54
kfpkfp

最初はどちらかの赤い矢印を押して開始します

注意:当EXCELソフトのファイル名の2個の“@”の間は変更しないで下さい。
ファイル名に新たに「_」「-」「@」「.」「/」「\」小文字などを追加使用しないで下さい。
当EXCELソフトは登録されているパソコンのユーザー名の“ハードディスクドライブのC”のホルダーでご使用下さい。

『簡単』へジャンプ ⇒  左の緑矢印を押して家族構成・職種などの入力(簡単シート)にお進みください

注:マクロを使用しない方は下の『タブ(シート名)』をご使用下さい
初期設定値 (インターネット接続後ご使用下さい)

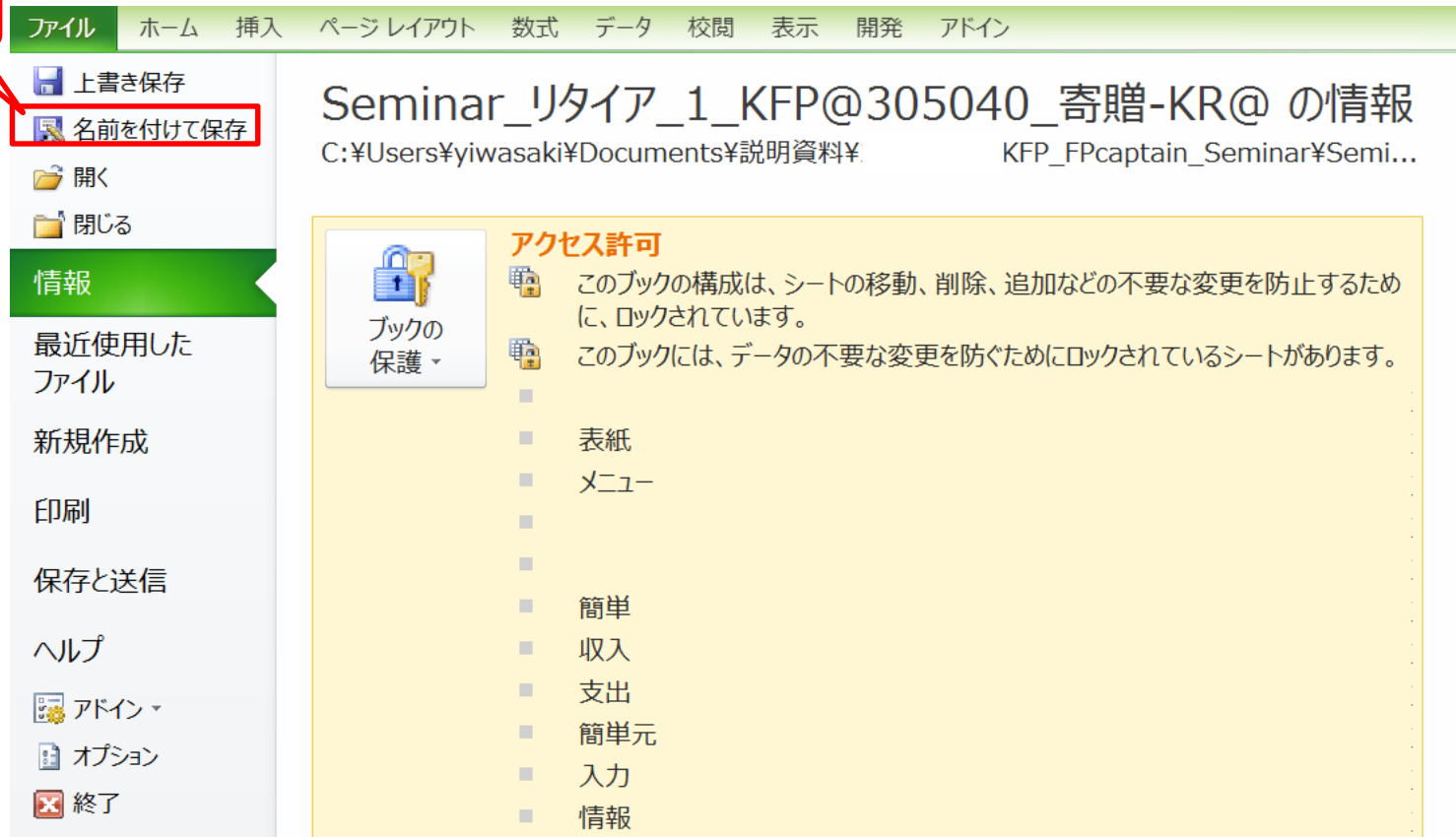
内容	下の矢印をクリック	シート名
(給与所得者 20歳~64歳で年収が120万円以上が対象)		
家族構成、職種などの入力 [必須]		簡単
収入と金融資産などの入力 [必須]		収入
支出関連(生活費・住宅ローンなど)の入力 [必須]		支出
年金・保険・支出などの詳細情報入力 [任意]		入力
年間収支・金融資産残高・ローン残高などの表示		図
ローン関連の表示		ローン
相続・贈与情報の入力		資産
質問票を使用した入力	 	

使用上の制限条項、初期設定項目、自動計算項目はスクロールダウンすることにより閲覧できます。

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『ファイル』⇒『名前を付けて保存』を選択します

押す



このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

先頭に適切な名前を挿入します

名前を付けて保存

20160213_KFP_FPca... 20160213_KFP_FPcaptain...

整理 ▾ 新しいフォルダー

Dropbox

デスクトップ

デスクトップ

OneDrive

ドキュメント

画像

公開

ホームグループ

名前

① デスクトップを選ぶ

マスター-Seminar_リタイア_1_KFP@305040_寄贈-KR@.xlsm

Seminar_リタイア_1_KFP@305040_寄贈-KR@.xlsm

ファイル名(N): Seminar_リタイア_1_KFP@305040_寄贈-KR@.xlsm

ファイルの種類(T): Excel マクロ有効ブック (*.xlsm)

作成者: kfp タグ: タグの追加

② 先頭に適切な名前を追加

縮小版を保存する

フォルダーの非表示 ツール(L) 保存(S) キャンセル

③ 押す

印刷をクリック	シート名
→	簡単
→	収入
→	支出
→	入力
→	図
→	ローン
→	資産

77 賞問票を使用しての入力

78 p 使用上の制限条項、初期設定項目、自動計算項目はスクロールダウンすることにより閲覧できます。

Windows10で名前を変えた場合は、エクセルを完全に閉じてから、再度開いて下さい

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

完

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。